

桃山学院中学校高等学校「学校評価」概略

2018年5月22日

桃山学院中学校高等学校

校長 岡田 賢三

I. 学校評価に関するアンケート

桃山学院中学校高等学校では各種アンケートを下記のように実施してきました。

(1)生徒対象・・・2017年5月「生活と意識調査」(別紙集計結果 資料3 p10～p37)

アンケート項目 高校55項目のうち19項目抜粋、中学29項目のうち17項目抜粋

回答件数 高校生全校2106名中2040件／中学生全校生366名中345件

(2)保護者対象・・・2017年12月(別紙集計結果 資料4 p38～p40)

アンケート項目 41項目

回答件数 全校2472家庭中782件(回答率32% 昨年36%)

(3)教員対象・・・2017年12月(別紙集計結果 資料5 p41～p44)

アンケート項目 44項目

回答件数 教員102名中77件 回答率75%(昨年度77%)

※その他のアンケートとして「健康調査アンケート」「授業評価アンケート」なども実施

II. 教育活動に関して

2016年の年度末の総括を踏まえ、2017年度新たに方針を見直し、3月末から4月の校務運営委員会、合同職員会議をへて意思統一をはかり、教育活動に取り組んできました。

2017年度は3つの最重点目標(1)建学の精神を日常にする(2)大学合格実績の向上(3)いのちの教育のさらなる推進を掲げ、さらに、9つの中長期的な目標と、各学年各校務分掌ごとにそれぞれ目標を設定しました。内容は別表「学校評価活動 評価票」(資料2 p5～p9)にまとめました。2017年4月に開催された関係者評価委員会を開催し、別表「学校関係者評価」(資料1 p3～p4)にまとめました。

III. 関係者評価委員について

桃山学院中学校高等学校校長	—
2017年度桃山学院中学校高等学校PTA会長	—
2010年度桃山学院中学校高等学校PTA副会長	—
2010年度桃山学院中学校高等学校PTA役員	—
長池連合会 顧問	—
あい保育園園長	—
桃山学院中学校高等学校同窓会会長	—

IV.2017年度 桃山学院中学校高等学校 学校評価のとりくみについて

学校評価の取り組みについて、会議、意見交換などは下記の日程で行いました。

2017年

4月7日 合同職員会議にて2016年度の学校評価票（総括）、2017年度方針を確認
2017年度学校評価票の目標部分を作成

11月8日 運営委員会 2017年度総括と学校評価票完成に向けた流れを確認

11月15日 運営委員会 保護者アンケート、教員アンケートの項目を確認

11月30日 職員会議 2017年度総括と学校評価票完成に向けた流れを確認
保護者アンケート、教員アンケートの項目を確認

12月上旬～ 保護者アンケート、教員アンケートの実施
生徒意識調査のまとめの確認（生活指導部）

2018年

1月上旬 保護者アンケート、教員アンケートの集約作業

1月17日 運営委員会 学校評価保護者アンケート集計結果を報告・確認・意見交換

1月24日 運営委員会 学校評価教員アンケート集計結果を報告・確認・意見交換

1月25日 職員会議 学校評価保護者・教員アンケート集計結果を報告・確認・意見交換

12月～2017年3月 各学年・各校務分掌・各教科で2017年度の総括、2018年度の方針
各分掌にて総括をもとに学校評価を完成

3月8日 各部総括会議（その他の分掌も適宜総括）

3月13日 職員会議にて報告（社内メール配信）

3月14日 2017総括2018方針のための運営委員会にて、2017年度学校評価票を確認
（2018年度の方針部分もあわせて確認）

4月7日 合同職員会議にて、2017年度学校評価票を確認
（2018年度分の方針部分もあわせて確認）

4月中旬 学校評価資料を関係者評価委員に送付

4月21日 学校評価関係者評価委員会を開催 意見交換

4月下旬 学校関係者評価委員会のまとめを製作し、関係者に郵送し確認

4月25日 学校関係者評価委員会まとめを運営委員会にて報告

4月26日 学校関係者評価委員会まとめを職員会議にて報告

5月15日 常務理事会にて2017年度学校評価（まとめ）を報告・確認

5月22日 評議委員会にて2017年度学校評価（まとめ）を報告・確認

理事会にて2017年度学校評価（まとめ）を報告・確認

5月末 ホームページにて公表予定

以上

【桃山学院中学校高等学校ミッション・ステートメント】

桃山学院中学校高等学校は、自由と愛の精神に基づく学びの場として、生徒ひとりひとりを大切に、個々の生徒が持つ多様な可能性を開花させ、健全な社会の実現に貢献できる若者を育成することを使命とする。

桃山学院中学校高等学校 中長期的目標に対する評価

<点数評価> 1. 評価しない 2. あまり評価しない 3. 改善の余地あり 4. 評価する 5. 大いに評価する

分類	評価項目	平均点	
教育活動 長期目標	建学の精神を日常に	4.2	教員のキリスト教主義に対する理解を深めることについて、工夫が必要ではないかと考える。 自画自賛せず、自分に厳しい教員が多いのではないかと感じた。「自由と愛」の精神を生徒指導にも活かしている。 入学式・卒業式で必ず触れられているので良い。
	大学合格実績の向上	4.8	教員の努力と工夫がある。生徒の自学自習を促進している。中学校教員がプレッシャーを感じていることを読み取ることが出来た。 右肩上がり伸びており、素晴らしい。トップクラスの国公立校に注目が集中することは避けるべきである。
	いのちの教育のさらなる推進	4.2	十分に評価されている。地域との連携は私学の場合困難だが、一層の連携を期待したい。「さらなる前進」は感じられないが、しっかりと続けられている。子供たちにしっかりと伝え続けられている。教職員の AED 講習指導者資格保有者数を増やしてほしい。講演会・AED 講習会など、より地域に開かれたものになることを望む。
教育活動 中期目標	キリスト教精神	4.1	キリスト教精神の学校として高評価に値する。全員とは言えないが、しっかり根付いている。クリスチャンコードを設けるまでは希望しないが、クリスチャンが少ないのは残念である。
	学習指導（授業をたいせつに）	4.4	力のある教員が集まっているのではないかと。授業見学の在り方について、何を見学し何を学ぶかについて、事前に確認することが必要。 長欠者となった生徒のフォローは、多面的に寄り添い学校全体で行うべきである。進学実績が示している通り、しっかりと指導されている。国公立・有名私学の合格だけを目指すだけの指導にならないように望む。
	生活指導（生活をたいせつに）	4.4	保護者も、学校と生活の指導について共通理解を持って接していくことが大切である。PTA とも連携し、そのための工夫をされたい。登下校時の道路占有なども少しずつ改善されていると感じる。外来者に挨拶ができる生徒(特に運動部員)が多いのは喜ばしい。
	自治活動（自主活動をたいせつに）	4.8	高く評価する。自主規律の確立は、どこの学校でも難しい課題。一般社会でも注目されている事柄である。自由と責任のバランスがとれた活動ができている。
	進路指導（進路をたいせつに）	4.8	保護者の期待が大きい部分である。幅広い進路の提示と指導ができている。

	中高一貫教育（中学生をたいせつに）	4.6	中高一貫教育について学校としてプレッシャーを感じている部分があるだろう。それが結果として現れている。兄弟・親子で入学している生徒の数のリストなども見てみたい。子供たちに対する愛ある指導ができています。しかし、少し甘いかなと思うこともある。
	入試広報（受験生をたいせつに）	4.6	外部評価が難しい項目である。学校にあった生徒の勧誘が数多く行われている。父親を対象にした夜の時間の学校説明会の実施など工夫がなされている。
	その他 施設・キャンパスの整備	3.2	F館の老朽化についての指摘が気になる。生徒間の(建物の)格差が気になる。老朽校舎の改善を期待したい。手狭な中でやりくりができています。第2グラウンドの取得は急務である。
学校 運営	情報公開	4.4	適切に実施されているのではないかと。HP や説明会でアピールできているが、もっと学校の良さを一般に知ってもらえる施策が欲しい。ホームページの活用をさらに促進していただきたい。
	危機管理	4.2	十分できている。危機管理については「自信满满」も良くないが、不安を感じている教員が存在することが目についた。 生徒の非行にも注意が必要である。
	地域交流	3.8	実施したいが、実現できていない事もあるのではないかと。危機管理をしつつ、学校の地域開放を推進されたい。地域の祭に顔を出されてもいいのではないかと。近隣の保育園・幼稚園・老人ホーム・老人会・自治会等の諸団体とのさらなる交流を望む。
	社会貢献	4	高く評価する。優秀な生徒を出しているため、十分にできていると考えるが、直接的な社会貢献があってもいいのではないかと。SBS、震災ボランティアは高く評価するが、全学規模でより日常的な活動に取り組んでほしい。

2017年度 学校評価票(総括)

I. めざす学校像(ミッションステートメント「建学の精神」)(長期的目標)
 本学の建学の精神は、キリスト教精神である「自由と愛」です。自由には他者への愛と責任がともないます。「自由」とは一人ひとりの人格と主体性を尊重すること。「愛」とは互いに仕え合いながら他者と共に生きることです。この自由と愛の精神は、単にキリスト教の立場だけでなく、全ての人間が一致しうる普遍的な理念であり、人類共通の目標です。人間のそのような可能性を開花させながら、高い理想を目指してチャレンジしつづけていくこと、それこそが桃山学院の一世紀を超える伝統が目指そうとする「キリスト教精神であり、「世界の市民」への道なのです。

II. 最重点目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
1. 建学の精神を日常にする	(1)本校の特徴・特色、アイデンティティを内外に押し出す	(1)①学校説明会や集会などで建学の精神の積極的に取り上げる話をする ②キリスト教主義に対する理解を深める	(1)①各集会などで積極的に話題にする②朝礼時の聖書の話以外にも、授業以外の場面でもミッションスクールとしてのカラーを押し出す工夫をする	① ○ ② △	様々な会議や集会などで「建学の精神」が使われるようになっている。ミッションスクールとしてのカラーをすべての教職員が理解するところまでには至っていない。また、生徒も体育祭の開会宣言などでも「建学の精神」を口にしている。
2. 大学合格実績の向上	(1)自習室の充実＝自分で勉強できる生徒を育てる (2)キャリア教育の充実＝将来への夢・モチベーションを高める (3)高大接続、入試改革、グローバル人材育成への対応も視野に入れる	(1)①プレミアム自習室のソフト面の整備。自習環境の整備。 ②教科指導との連携強化 ③手帳などを活用した自学自習の習慣の確立 (2)①キャリア教育についての理解を深める ②プロビデンスデーの充実 (3)①高大接続などの学習会を開催し理解を深める	(1)①自習室の利用率向上を目指す。②授業見学を発展させ、各教員の授業研究の場となる。③活用率の向上 (2)①教員の意識向上②アンケートのためにになった、良かったが80%以上を目指す。	① ○ ② ○ ③ ○ (2) ① △ ② ○	①自習環境の整備を3年前から充実させてきたが、生徒たちが、自分の気に入る場所で自習するようになっている。 ②相互の授業見学が活発に行なわれるようになってきている。また、授業者への、その後の評価も行なわれるようになった。 ③自学自習の習慣が生徒のニーズに合わせて計画的に行なわれている。
3. いのちの教育のさらなる推進	生徒と教職員の笑顔を教育活動の根拠に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)被災地ボランティアの実施 (3)地域との連携強化	(1)教職員・生徒は年1度は全員参加 (2)今後のあり方も含め桃山の出来ることを追求 (3)地域に根付いた取り組みを実施	(1) ○ (2) ○ (3) △	(1)例年通り実施できた。 (2)2年間熊本に行ったが、次年度の形態は検討が必要である。 (3)今年度はあまり地域との連携は出来なかった。

III. 中期的目標(3年が目安)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
1. キリスト教精神をたいせつにする	キリスト教精神への理解と共感の幅を広げる。またキリスト教教育・行事等を通じ、他者へのいたわりと寛容の心を育む	①朝の礼拝を大切に。②祈りについての理解を深める。③キリスト教行事への理解をより深める	①朝の礼拝の静粛を保つ ②校内行事等では、機会があれば他の教職員にも願います。 ③参加しやすい、また少しでも喜びのある行事にしたい	① ○ ② ○ ③ ○	①担任団の理解と協力により、生徒たちの礼拝時のマナーがたいへんよくなった。 ②お祈りの言葉集を準備し、懇談会などで活用いただいている。 ③先生方の協力でツリー点灯式が活性化し、自治会生徒の積極的・主体的な協力も得られ一体感が生まれた。
2. 授業をたいせつにする	①ベル着の徹底 ②自習時間をできるだけなくす。 ③授業見学	①ベル着の徹底 ②自習時間をできるだけなくす。 ③授業見学		① ○ ② △ ③ △	長期で休暇(欠勤)となった先生の代替授業が難しかった。授業見学についてはとええず見学するという感じでそれ以上の取り組みになっていない。
3. 生活をたいせつにする	①自主規律の確立 ②挨拶の励行 ③遅刻防止 ④提出物の徹底 ⑤インターネット上のトラブル防止 ⑥携帯電話の使用マナーの徹底	①自主規律HRの活用 ②自治会指導部との連携 ③遅刻管理システムの活用 ④提出状況を通して、学力の向上や信頼関係の構築につなげる ⑤ネットリテラシーを学ばせ人の気持ちを考えるよう指導 ⑥使い方を指導し、マナーの会得や学習時間を確保させる いずれの項目とも特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ	①実施内容のレビューとワークシートのフィードバック ②生徒教職員への意識付け ③昨年比数値 ④反省文の回収 ⑤⑥問題件数の減少	① × ② ○ ③ △ ④ △ ⑤ △ ⑥ ○△	①今年度は自治会指導部で実施 ②自主的に挨拶してくる生徒がやや増えた ③2018年度は各職員室にて対応。朝礼遅刻が今後の課題 ④その日に書かせることを徹底。遅刻反省文5割程度 ⑤トラブルの原因にはなっている ⑥やや減少
4. 自主活動をたいせつにする	①自主規律の確立 ②自治活動の活性化 ③学校行事の発展・教員の役割分担	①挨拶運動を始め、執行部を中心に全会員へ自主規律の意識化をする。 ②評議委員会、文体連を始め、各種委員会の自主的活動の活性化 ③各行事の目標を明確化。事前からの教員業務分担を実施。	①執行部、各委員会活動の年間計画作成 ②活動目標、年間計画、総括 ③各行事の実行委員の獲得と意識化・役割の明確化	① △ ② ○ ③ ○	①執行部としての情報発信をもっと積極的にする必要がある。 ②各委員長を決め、役割分担等ができた。 ③文化祭改革等、行事をより良くするための計画実現のサポートができた。
5. 進路をたいせつにする	①面談(担任・教科担当)の充実 ②モチベーションアップ・自学自習への指導・仕掛け	①担任による面談の恒常化・活性化(短時間でいいので、頻りに面談を実施していく) ②進路指導イベントの計画的実施	①生徒からの反響、年間面談回数 ②行き当たりばったりにならず、計画的にそれぞれのコースに応じた取り組みを適宜行う。	○	職員室では日々、こまめに面談をしている光景を目にした。場所が足りないくらいの時もあるほどである。HRについては、実施したHRを報告・蓄積する仕組みを進路指導部内に作る。
6. 中学生をたいせつにする	①校内での理解を得る ②世間からの評価を得る	①-1 中学受験に関する情報発信 ①-2 中学行事への協力依頼 ②積極的な塾訪問	①学校説明会への参加者増 ②プレテストの受験者増	① △ ② △	国公立医学部医学科に現役合格を2名出した年に増加した分が減少し、一昨年と同じ生徒は確保できたと思うが、次年度は躍進できるように努力したい。
7. 受験生をたいせつにする	建学の精神を中心にした広報活動に努める。	①中学校訪問の教員負担の軽減化 ②インターネット出願の広報に努める。	説明会などの広報活動に全教員が協力する。	① ○ ② △	①入試統括室長が授業以外は、ほぼ入試に専念できる立場になったため、訪問は一般教員はほとんど行わずにできた。 ②高校入試におけるインターネット出願の率がまだ低い状態であった。
8. いのちをたいせつにする	生徒と教職員の笑顔を教育活動の根拠に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)被災地ボランティアの実施 (3)地域との連携強化	(1)教職員・生徒は年1度は全員参加 (2)今後のあり方も含め桃山の出来ることを追求 (3)地域に根付いた取り組みを実施	(1) ○ (2) ○ (3) △	(1)例年通り実施できた。 (2)2年間熊本に行ったが、次年度の形態は検討が必要である。 (3)今年度はあまり地域との連携は出来なかった。

9. その他	①キャンパスの整備の中長期ビジョンを検討する。	①エアコンの入れ替え②自習スペースの充実③F館の老朽化に伴う中長期的計画④その他施設の充実	①教員の評価②生徒保護者の満足度など	① ○ ② ○ ③ ×④△	①エアコン入れ替えについては工事を2期に分けることにより、大きな業務の支障なくスムーズに進行している。②現場の要望もあり、5階の職員室前にも電灯と机を設置した。自習室利用時間などの充実も図っている。さらなるスペースなど充実を図りたい。③昭和町のキャンパス整備については大きな進展はしていないので、次年度の検討課題としたい。
--------	-------------------------	---	--------------------	---------------------	---

(各部門ごとの目標)

IV. 各学年別目標(中学職会・担任会)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
中学1年	基本的な生活習慣の徹底	遅刻、欠席者に対する声かけ、3日以上欠席が続く生徒に対する電話連絡。	長欠者なし	△	1名だけではあるが長欠者が出た。担任が変更したクラスなのでその影響も大きかったと思う。
中学2年	学年全体の学力向上。	中上位生徒はより意欲を持って自主的な学習に取り組ませる。学力不振の生徒は、提出物の徹底、基本・基礎事項の徹底。	模擬試験	○	上位層は安定してくずれることがなかった。下位層も、様子が良い方向に変わってきた生徒が見られるようになった。
中学3年	進路選択に向けた意識作り	大学見学、職業体験等	夏の勉強合宿時の大学訪問、職業体験を通じ、自分の夢をできる限り明確な形にする	○	職業体験ではめったにできない体験をできた生徒が多かった。
高校1年	(1)学習習慣の確立 (2)生活習慣の確立	(1)面談を強化し、各種HRの取り組みにより生徒の目標意識を確立させる。 (2)挨拶の励行。節目に学年朝礼を実施し、行事後等の切り替えを行う。	(1)学習に対するモチベーションの維持・能動的な学習姿勢の確立をめざす (2)生活指導を重点目標に、けじめのある学校生活を身につけさせる	(1)○ (2)○	高い学習意欲を醸成することができ、落ち着いた学年運営ができた。
高校2年	(1)学習習慣の確立 (2)生活習慣の確立	(1)面談を強化し、各種HRの取り組みにより生徒の目標意識を確立させる。 (2)挨拶の励行。節目に学年朝礼を実施し、行事後等の切り替えを行う。	(1)学習に対するモチベーションの維持・能動的な学習姿勢の確立をめざし、良い形で高3・0学期へ導く。 (2)各種行事を積極的に取り組み、且つけじめのある学校生活を身につけさせる	(1)○ (2)○	(1)進路HRで様々な取り組みができた。(2)挨拶に関しては若干の課題を感じる。
高校3年	(1)志望大学への現役合格(2)生活習慣の確立	(1)センター試験対策、大学個別入試対策、小論文指導などの充実 (2)1年間安定した生活習慣	(1)現役国公立大学、難関私立大学合格者数の増加(2)遅刻・怠学、携帯電話・スマートフォンの依存解消	(1)○ (2)○	担任の先生方を中心に、的確な生徒指導ができた。

V. 各コース目標(コース会議)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
一貫コース進学	大学合格実績の向上	六年一貫指導計画のさらなる充実、改訂。	模擬試験の結果。最終的な大学合格実績	○	現時点では国公立合格者も出て良いと思われる。学年の縦のつながりも深いのでこれからもつながっていくはずである。
一貫コース選抜	大学合格実績の向上	六年一貫指導計画のさらなる充実、改訂。	模擬試験の結果。最終的な大学合格実績	○	初の東大合格者、大阪大学の合格者も多く非常に良い結果となった。学年の縦のつながりも深いのでこれからもつながっていくはずである。
文理コース文理(理Ⅱ含む?)	国公立大学や難関私立大学の進学実績向上、生徒の幸せ	早朝テストや早朝学習会 放課後の講習の充実 など	①普段の授業態度 ②定期考査や模試の結果 ③最終的な実績	○	概ねできていた。年々学力層が上がっていて、心配する項目も変わってきた。
文理コースアスリート	5クラブ全国大会出場を目指し、更に上位進出も視野に頑張りたい。	強化合宿、遠征の充実	近畿・全国大会への出場を最低目標に、全国での入賞、更に上位進出を目指したい。	○△	ハンドボール部、水泳部の全国出場、また個人ではあるが水泳部の上位入賞、世界大会への出場が特筆に値する。
英数コース	国公立大学合格実績の向上	1年次からの進路意識付け 国公立2次対策指導	①模擬試験の結果。 ②センター試験結果。 ③最終的な大学合格実績	①○ ②○ ③○	学年ごとに取り組みの違いはあるが、それぞれに結果を出してきている。良い部分を共有してさらに発展させることができればと考える。
S英数コース	旧帝大合格実績の向上 京都大学の現役合格	1年次からの進路意識付け 国公立2次対策指導	①模擬試験の結果。 ②センター試験結果。 ③最終的な大学合格実績	①○ ②○ ③○	学年ごとに取り組みの違いはあるが、それぞれに結果を出してきている。良い部分を共有してさらに発展させることができればと考える。
国際コースクラスA	国際社会で通用する英語力の基礎作り	留学の事前・事後指導の充実	外部テスト(英検・TOEICなど)	○	英検の受験に関しては一定の成果があったが、来年度はGTECなど幅広い英語検定の団体受験の企画などを通じ、2020年度入試改革への準備を進める。
国際コースクラスB	国際社会で通用する英語力の基礎作り	留学の事前・事後指導の充実	外部テスト(英検・TOEICなど)	○	英検の受験に関しては一定の成果があったが、来年度はGTECなど幅広い英語検定の団体受験の企画などを通じ、2020年度入試改革への準備を進める。

VI. 各部の目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
教務部	行事予定の見直し 教務内規(留学)の整理 e-教務のマニュアル改訂	①7月教務研修会の充実 ②小まめな部会を実施していく ③留学の教務内規の整理は1学期よりチームを作成し行う。		①○ ②△ ③×	①テーマを決めて充実したものとなった。②小まめな部会にはならなかったが、必要ときに必要なメンバーで実務的な打合わせは行えた。③留学の内規については2018年度の課題としたい。

生活指導部	①自主規律の確立 ②挨拶の励行 ③遅刻防止	①自主規律HRの活用 ②自治会指導部との連携 ③遅刻管理システムの活用 ①②③とも特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ	①実施内容のレビューとワークシートのフィードバック ②生徒教職員への意識付け ③昨年度数値	①× ②○ ③△	①今年度は自治会指導部で実施 ②自主的に挨拶してくる生徒がやや増えた ③2018年度は各職員室にて対応。朝礼遅刻が今後の課題
自治会指導部	①自主規律の確立 ②自治活動の活性化 ③学校行事の発展・教員の役割分担	①挨拶運動を始め、執行部を中心に全会員へ自主規律の意識化をする。 ②評議委員会、文体連を始め、各種委員会の自主的活動の活性化 ③各行事の目標を明確化。事前からの教員業務分担を実施。	①執行部、各委員会活動の年間計画作成 ②活動目標、年間計画、総括 ③各行事の実行委員の獲得と意識化・役割の明確化	①△ ②○ ③○	①執行部としての情報発信をもっと積極的にする必要がある。 ②各委員長を決め、役割分担等ができた。 ③文化祭改革等、行事をより良くするための計画実現のサポートができた。
進路指導部	進路指導環境の充実	①推薦内規の改訂 ②進路スケジュールを基とした計画的進路指導の実現 ③大学入試改革など、入試関連の情報収集と共有。	①複雑な推薦内規をわかりやすくする。 ②計画的に準備をし、行事ごとにPDCAを体現できたか。	○	①現在進行中である。次年度には一定の新しい内規集を公表したい。 ②進路スケジュールに沿った指導が多々見られた。無論、学年の指導状況によって多少の調整を必要とした。

Ⅶ. 各室の目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
情報処理室	快適なIT環境の整備	①教務ソフトのデータ準備 ②授業アンケートの集計処理 ③ネットワーク・IT機器の保守	ネットワーク障害や機器の不調・不良が生じたときの迅速な対応ができていないか	①○ ②△ ③△	ICT教育推進委員会の設立に伴い、今後、校内の環境整備および保守にもっと力を入れないといけない。
入試統括室	建学の精神を中心にした広報活動に努める。	①中学校訪問の教員負担の軽減化 ②インターネット出願の広報に努める。	説明会などの広報活動に全教員が協力する。	①○ ②△	①入試統括室長が授業以外は、ほぼ入試に専念できる立場になったため、訪問は一般教員はほとんど行わずにできた。 ②高校入試におけるインターネット出願の率がまだ低い状態であった。
いのちの教室	生徒と教職員の笑顔を教育活動の根拠に据える	(1)AED講習を実施する(関係者) (2)被災地ボランティアの実施 (3)地域との連携強化	(1)教職員・生徒は年1度は全員参加 (2)今後のあり方も含め桃山の出来ることを追求 (3)地域に根付いた取り組みを実施	(1)○ (2)○ (3)△	(1)例年通り実施できた。 (2)2年間熊本に行ったが、次年度の形態は検討が必要である。 (3)今年度はあまり地域との連携は出来なかった。
危機管理室	①全構成員の危機管理意識の強化 ②防災訓練等のさらなる発展	①安否確認システムの確立②不審者一時対応の発展③避難訓練の発展	①②設備などは充実がはかれたか。③避難訓練が充実したものになったか。	①△②△ ③△	①安否確認システムについてはゲーグルクラスルームの活用などの検討しさらなる発展、再構築が今後の課題である。②生徒向けは、新入生対象に不審者対応のビデオ視聴・講話を行った。教員向けには4/7非常勤講師対象の訓練を行っているが、専任非常勤講師向けは新任のみとどまっているので、今後、生徒の訓練とは別の教職員向けの訓練が必要である。③より実践に近い訓練を目指して春と秋に2回の訓練を行ったことは発展材料であるが、いざというときの臨機応変の対応についてさらに多くの課題を残す結果となった。教員向けの訓練を行うなど次年度に向けた課題である。

Ⅷ. 各委員会の目標(1)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
宗教教育委員会	①PISTIS紙面の充実。 ②BSA活動・聖歌隊活動の育成。 ③いろんな教職員が礼拝や宗教活動に関わってもらえるように配慮。	①たんに連絡や報告だけにならないように。 ②BSA・合唱部の育成と聖歌隊活動の活性化。 ③宗教行事の実行や礼拝式文中で、できるだけ教職員・生徒の参加する部分をつくる。	①年2回の発行。 ②校内行事で発表する機会をつくる	①○ ②○ ③△	①先生の礼拝メッセージなどを取り入れた。 ②高校BSAも毎週活動。合唱部が中学を中心に活躍し活動の場を広げている。 ③少しずつ増えてはいるが、さらに生徒の関わりを増やしたい。
国際コース委員会	グローバル化の進む世界で、将来、生徒たちが活躍するための基礎作りのためのカリキュラムを検証をする。また、昨年度から検討が開始された「グローバル戦略」の実現に向けて、委員会としての役割を模索する。	①昨年度から開始した高1の「国際理解」の「ジャパノロジー(和学)」の改良に取り組む。 ②高校生留学生受け入れに関する調査・研究に協力する。	アンケートなどを通じ、改良の進捗状況の評価	①○ ②○	①留学準備を兼ねて、DVD教材「英語で日本を語る」を見せ、内容を解説。その後、レシテーション活動を行った。 今後は、レシテーション活動に加え、内容に関する質疑応答に即応的に答えることの出来る力の養成を目指す。 ②国際コースの立場から、助言を行った。
保健指導委員会	生徒による保健活動	生徒保健委員会の充実	生徒保健委員会の実施内容	○	定期的に集会をし良い取り組みができた。
生徒支援委員会	支援体制の構築・合理化	①支援委員の増員とコース担当 ②別室生徒への取組 ③支援制度の再構築 ④親カフェ(仮称)の実施(中学)	各支援生徒の目標達成具合 支援制度、支援委員の認知	①○ ②△ ③△ ④○	①各学年でコース担当の支援委員を配置し、きめ細かい情報収集に努めた。 ②別室認定の制度を設け、別室登校の生徒の把握と指導に努めたが、各学年の先生方にお任せする部分が大きかったのが反省点である。 ③生徒によって抱えている問題が様々で、個々の目標設定が必要不可欠であるが、支援制度の具体化・明確化は不十分であり、今後の課題である。 ④中学で初めて親カフェを開催し、教員やカウンセラーとの接点が増えたことは評価できる。
人権教育委員会	キリスト教の精神に基づき、憲法の精神、人権を守る精神を大切に部落差別・民族差別・障害者差別・性差別・平和等について正しい認識を持ち、あらゆる差別について理解を深める。	各学年2回の人権HRを実施する。	各学年での人権教育の実施の際の生徒からの感想文	○	LGBTIについて全校対象に講演会を持つことができた。毎年同じ活動でなく重要度・必要度を考えながら実施できた。いじめ防止運動(ピンクシャツデー)に取り組むことができたが、来年度の取り組み課題もあった。

EP委員会	① 渡米留学を志願する生徒を一定数維持する ② 相手校との更なる良好な関係構築	① 可能な限り多くの本校生に、来日留学生と触れ合いを持たせる ② 来日生徒に対するケアや来日・帰国の時期に関する再検討など	① 渡米留学志願者20名以上 ② 同左	① × ② ○	①については、放送機器の関係で委員より直接生徒への紹介ができず、元々この制度を知っていた、興味があった生徒しか志願しないという状況になってしまった。次年度は直接この魅力を伝え、より多くの生徒に興味を持ってもらえるようにしたい。 ②に関しては、今年度は来日生徒が1校からのみであるが元気に過ごしてくれており、今年度派遣生徒のいない学校の担当者とも、渡米している生徒に関するやり取りの中で上手く関係を構築できている。また、来日・渡米やそれぞれの帰国の時期についてもお互いの事情を鑑みて生徒にとってよりよい形で変更を行った。
修学旅行委員会	内容の充実	アンケートを実施し、引継ぎをしっかりとる		○	きっちり引き継げた

Ⅷ. 各委員会の目標(2)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
カリキュラム委員会	よりよいカリキュラムの作成	なし	なし	なし	新学習指導要領に基づくカリキュラムの検討を始める
アスリート委員会	強化指定5クラブの近畿大会、全国大会への出場。	強化合宿、遠征の充実	全国大会での上位進出。	○ △	5クラブの中で、目標達成できたクラブと到達目標に届かなかったクラブがあった。次年度に向けて努力したい。
予算委員会	予算の適正配分と適正執行	予算委員会での議論	委員会での振り返り	○	各部署が経費の削減に努めた。
入試委員会	適切なガイドラインの設定	五ツ木の模試などを十分に参考にする。		○	生徒数が多かった学年が卒業したことと入学生徒数の変動によりガイドラインの見直しを検討。
補導調整委員会	①補導案件の未然防止 ②適正な補導措置の実施	①日常および特別生活指導週間、始業式終業式などでの呼びかけ ②生徒の事情、学年間・案件による差異の出ないよう慎重な議論	①補導案件の減少 ②措置生徒の更正	①△ ②○	①昨年度と横ばい ②調整委員会としての機能は果たした

Ⅷ. 各教科の目標(教科会議)	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
国語科	教科指導力の向上	①定期考査をベースにし、記述力、論理的思考力を強化。 ②授業見学の活性化	記述問題で得点出来るよう、定期考査及び、「2020年問題」に向けて考える力を身に付けられるよう、授業での創意工夫。	①○ ②△	記述力についても年々粘り強く取り組む生徒も多く、模試等も安定した成績を修められている。授業見学についてはまだまだ良化の余地はある。
地歴公民科	生徒の学力実態・目標に応じた指導力の向上	①新過程・入試改革への対応検討 ②デジタル教材・データの蓄積・共有 ③教科指導力向上	①今後の入試制度・新過程に応じた新カリキュラムの検討・提案 ②電子黒板で活用できる教材の蓄積・入試問題データベースの整備 ③研修・セミナー等への参加促進、授業事例の共有	①○ ②○ ③△	①情報が少ない中、教科会議で意見集約し、一定の原案を作成することができた。今後、開示される情報を参考にブラッシュアップし、次年度以降に提案を行う。 ②データベースの構築が継続できているが、今後費用的な面で増額を要求する必要がある。予算面での支援をお願いしたい。 ③研修・セミナーへは個々に積極的な参加がみられたが、授業事例の共有については今後の課題である。 ④高2世界史を1単位増とした学年が、今年センター試験で従来より高い得点率をマークした。改革が確実に実を結ぶことができ、単位増が認められたことに感謝している。
数学科	教科指導力の向上	①授業見学をより活発に行う ②新過程の教材研究 ③大学入試問題の研究	生徒が定期考査で着実に知識を習得していることを実感し、かつ模擬試験の成績に結び付く	①○ ②○ ③○	2020年に向けてそれぞれの先生方が創意工夫をこらした授業が展開されていると感じる。模擬試験の成績は3カ年でみてどのコースも順調に伸びてきている。
理科	教科指導力の向上	①授業見学と授業技術の共有 ②大学入試問題研究 ③高3講習を全員で担当	①どんどん見学する、される。 ②模擬試験の結果 ③センター試験の得点	①△ ②○ ③○	それぞれの先生方により適切な授業が展開されている。模擬試験やセンター試験でも得点できている。
英語科	教科指導力の向上	・学年・コースでの指導法の共有 ・2020年入試改革の研究	①指導法が共有されているか②入試改革の情報が共有されているか	①○ ②○ △	①授業見学を通じてコースはもちろん学年の枠を超えて指導法の研鑽がなされている。結果模擬試験の結果も着実に右肩上がりになっている。②センター試験の後継となるテストの概要が少しずつ明らかになる中で、発表内容は確実にフォローすることができた。教科内での情報共有については、進路指導部からの情報発信に頼る結果となった。
保健体育科	教科指導力の向上	授業見学の強化	実技力がしっかりと身につけているか	○	見学がよくなされており、指導に活かされていた。
芸術科	①授業力の向上	①授業見学の強化	①実技力がしっかりと身につく、作品・演奏の質が高まっているか	○△	教員相互の授業見学はまだ不十分である。
情報科	①授業力の向上 ②授業内容の改善・充実	①授業見学の強化 ②教材の改善・打合せの充実	①実技の指導力が高まっているか ②綿密な打合せの場が確保されているか	①△ ②○	積極的に授業見学を行い、各々が授業力向上に努めなければならない。

家庭科	①授業力の向上 ②授業内容の改善・充実	①授業見学の強化 ②教材の改善・打合せの充実	①実技の指導力が高まっているか ②綿密な打合せの場が確保されているか	①○ ②○	非常勤の先生方と打ち合わせをしながら、計画的に進めることができました。来年度も先生方と連携をとりながら、今まで以上にコースの特色に合わせた授業展開をしていけるようにしたい。
宗教科	①学年毎のシラバスの継続性 ②授業内容の充実と授業力の向上 ③学院方針アイデンティティ教育の実施	①教科会議で打ち合わせを密に ②授業研究を積極的に ③高1の総合(アンデレタイムⅠ)で1~2コマ程度行う ④道徳の教科化に向けた検討 ⑤評価方法についての検討	教科会議での振り返り。教務部との調整。	①○ ②△ ③○ ④△ ⑤○	①ここ数年、ほぼ統一されてきた。 ②十分とは言えなかった。 ③規程通りの講義を終え、加えてプロビデンスデーでの浜野教諭のお話を聞いた。 ④具体的な進展や議論の深まりはなかった。 ⑤おおむね統一したものになっている。

ⅩⅠ. その他	今年度の重点目標	具体的な取り組み計画・内容	評価指標(目標)	自己評価	自己評価のコメントと今後の課題
職員会議	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)活発な意見交換、発言の機会の充実	①議題の整理②報告の工夫③タイムキーパーを置く(時間を切る)	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①△②○ ③△	全体の場での議論は難しいが、事前に小会議などに下ろして問題点などの共有がどれだけなされているかがポイントとなる。情報共有は社内メールで済ましその点では時間短縮につながっていると思われる。
運営委員会	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)現場の状況を把握し共有する	(1)①議題の整理②報告の工夫③タイムキーパーを置く(時間を切る)(2)情報交換の方法の工夫	①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。	①○②○ ③△	常に活発な議論が行われ、情報共有の場となっている。時間短縮は課題である。
M1プロジェクト 判定会議	(1)会議の円滑化・時間短縮(2)判定基準の明確化と共有	(1)①議題の整理②報告の工夫③タイムキーパーを置く(時間を切る)(2)会議の資料と報告の工夫	(1)①審議事項において活発な議論がなされているか②必要な情報共有はなされているか。③時間は守られているか。(2)事前に情報共有をし審議の争点が明らかにされているか	(1)①○②○ ③○(2)○	事前に打ち合わせなどで、争点を明らかにし、会議の円滑化の工夫をはかっている。
事務室	①業務改善およびミスのない会計業務運営 ②施設・設備保全計画の立案 ③効果的な生徒募集広報の実行	①業務計画の可視化と業務分担見直しをおこなう ②長期保全計画立案と実行に取り組む ③効果的な広報戦略を立案、実行して中高ともに予算定員を確保する	①業務改善により一人当たりの平均残業時間対前年比マイナス10%。授業料、預り金は元帳と件数調の一致 ②ミスなく予算内で実行する ③予算定員の確保	①○ ②○ ③△	業務分担においては、グループリーダー制を導入。業務効率化が図れて超勤時間は対前年大幅減。長期保全計画では、大規模空調工事を実施中(3月)。生徒募集においては、中学校は予算定員達成の見込みだが、高校では未達の見込み。
保健室	自尊心の向上・課題解決能力の向上	来室生徒への声かけ、親カフェ	心のアンケート結果	△	来室生徒への声かけは実践できたが、アンケートの活用や親カフェについては生徒支援との連携が不十分だった。
図書館	(1)図書館利用と読書の推進 (2)図書館登校生徒への対応の充実 (3)資産管理の適切化。魅力ある書架づくりと書庫狭隘化を防ぐ。	(1)広報の充実と、進路(大学・職業)調べ資料の充実をはかる。小論文入試対策や2020入試改革を意識した選書や広報を行う。 (2)図書館登校生徒に適切なケアを行い、必要な情報をスタッフと共有する。 (3)監査法人・学院監査の指摘事項を参照しつつ、資産管理の適切化をはかる。	(1)過去データとの比較 (2)生徒の思いを大切にしつつ、精神的な安定と、教室復帰を目標とする。 (3)蔵書点検、廃棄等をマニュアルに従い確実に実施し、閲覧室書架の棚の各ゾーンに適切に空きスペースがある状態を作る。	(1)○ (2)○ (3)○	(1)利用者と貸出数が増加。2020入試改革関係の資料は出版数が多くなく、今後も継続的に購入したい。 (2)教室復帰を目標に関わることが出来、生徒の教室復帰がかなう例があった。 (3)適切な廃棄を継続して進める。
同窓会	同窓会に関心をもってもらうように努力する	呼びかけ回数を増やす			あまり改善できなかった
PTA	昨年度から始まった新体制での動きを吟味し、より洗練させたものとする。	PTA活動の準備内容等の情報を担当教員、職員、PTA役員保護者と共有する。	PTA担当教職員による振り返り。	○	保護者の皆様のご協力の下、1年の活動を終えることが出来た。

2017年度 第40回

『桃高生の生活と意識に関する調査』抜粋

2017年5月実施

(1) 調査人員

	クラス数	回答数	生徒数
1年	16	631	637
2年	19	686	732
3年	17	723	737
合計	52	2040	2106

※国際コース2年クラスB35名(カナダ留学中)、EP等留学6名は生徒数に含んでいる。

在籍生徒数は5月1日現在。

(2) 調査方法

アンケート項目55項目、マークシート方式で集計した。

(3) 調査結果の数値

パーセンテージ(%)で表した。

(4) 表中の数値は上段が今年度、下段が昨年度のものである。

表中の右端、'07 は2007年度の数値。

(5) 項目分析担当者

2012年度から分析を省略

桃山学院高等学校
生活指導部

1.あなたが桃山に入学した動機は何ですか

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1) 自由な校風や建 学精神が気に入った	20.4	19.5	21.3	20.4	25.4
	23.3	19.4	21.9	21.6	
(2) 服装が自由だし高 校生活がエンジョイで	17.6	19.0	13.5	16.7	22.9
	17.2	16.8	10.7	15.3	
(3) 有名大学への合 格者が多い	5.1	2.5	2.0	3.2	3.9
	3.8	2.0	1.8	2.6	
(4) 自分の学力や能 力に合っていた	18.4	19.0	17.9	18.4	33.7
	15.0	18.8	20.6	17.8	
(5) 併願校	20.2	21.9	23.5	21.9	21.8
	19.3	22.5	21.6	21.0	
(6) 中学の先生や両 親に進められ	6.4	6.7	7.8	7.0	8.6
	5.7	7.8	8.9	7.3	
(7) クラブ活動が活 発	5.0	5.0	6.1	5.4	6.7
	6.2	6.2	4.7	5.8	
(8) 大学が併設され ている	0.2	0.2	0.2	0.2	1.0
	0.4	0.2	0.1	0.3	
(9) 国際コースがあ る	5.9	5.2	7.4	6.2	11.8
	8.2	4.4	8.3	6.9	

2.現在の学校生活に満足していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1) 非常に満足	38.5	24.3	22.8	28.5	17.8
	35.2	20.4	18.3	25.1	
(2) 満足している方	52.1	60.8	63.1	58.7	57.0
	54.2	66.0	62.2	60.6	
(3) あまり満足して いない	8.1	11.8	11.3	10.4	19.3
	8.5	10.2	14.7	10.9	
(4) 不満だ	1.0	2.8	2.2	2.0	4.6
	1.8	2.5	3.6	2.6	

3.あなたの学校生活に対する満足感とは何ですか

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)自分の学力を伸ばしてくれる	17.7	14.2	15.0	15.6	19.8
	14.9	13.8	13.8	14.2	
(2)よい友人を得た	38.2	42.5	44.0	41.6	52.8
	41.7	41.7	41.0	41.5	
(3)クラブ活動や学校行事が活発	9.4	10.0	8.8	9.4	12.2
	10.3	11.7	8.6	10.3	
(4)よい先生にめぐり合えた	7.3	9.2	9.1	8.5	11.6
	7.3	8.5	9.8	8.4	
(5)希望する大学の進学準備ができる	5.6	4.5	4.9	5.0	8.0
	3.6	5.6	6.0	4.9	
(6)個性が認められ、人間的な成長を目指す	6.4	5.2	5.5	5.7	6.3
	6.0	6.8	5.5	6.1	
(7)自由で主体的な生活ができること	13.0	11.5	9.1	11.2	---
	13.5	7.9	10.3	10.7	
(8)満足していないので答えられない	1.8	2.8	3.4	2.7	9.7
	2.6	3.4	4.1	3.3	

(7)は2015年度より質問項目を変更

4.桃高において教育上プラスと考えられる点は

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)先生が教育熱心で指導力がある	23.3	19.7	23.6	22.2	18.6
	19.4	21.3	22.6	20.9	
(2)教育方針や校風がよい	22.6	23.8	21.0	22.5	33.3
	22.9	23.9	18.2	21.9	
(3)教育施設が整っている	39.6	33.4	36.1	36.4	28.0
	28.8	28.9	37.9	31.4	
(4)生徒一人ひとりに指導が行き届いている	5.1	3.2	3.6	4.0	5.1
	4.5	3.9	3.2	3.9	
(5)クラブ活動や学校行事が活発	14.8	14.0	10.6	13.1	22.8
	17.6	15.8	13.0	15.7	
(6)教育内容が精選され学力に見合った指導がされている	3.8	4.6	3.1	3.8	3.0
	4.9	3.5	2.3	3.7	

5. 桃高において教育上マイナスの点

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1) 先生がサラリーマン化して、親しみが持てない	15.7	11.5	12.2	13.1	13.6
	15.9	12.5	10.9	13.2	
(2) 教育方針や校風がよくない	4.6	9.2	10.2	8.0	15.4
	7.3	8.7	10.2	8.7	
(3) 教育環境や施設がよくない	5.0	5.1	4.6	4.9	6.0
	6.3	4.4	6.6	5.8	
(4) 生徒一人一人に指導が行き届いていない	31.9	33.0	34.3	33.1	38.6
	34.7	34.1	34.2	34.4	
(5) クラブ活動や学校行事が低調	14.3	20.6	20.3	18.4	14.7
	8.3	15.5	20.6	14.6	
(6) 授業がいい加減、学力に見合った指導がされていない	9.0	10.8	8.0	9.3	12.1
	10.7	10.9	10.0	10.6	

6. あなたは授業に満足していますか

大まかな印象で

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1) 満足している	24.1	18.7	21.6	21.5	11.7
	22.8	17.0	19.3	19.8	
(2) だいたい満足している	64.7	61.5	65.4	63.9	60.1
	61.3	64.1	62.0	62.5	
(3) あまり満足していない	8.6	16.0	10.7	11.8	22.3
	12.4	14.4	14.2	13.6	
(4) 満足していない	1.7	2.7	1.9	2.1	4.7
	3.0	3.5	3.6	3.3	

7. あなたは学校の授業を理解していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1) 十分理解している	10.9	15.0	16.3	14.1	8.6
	11.2	10.8	15.5	12.3	
(2) まあまあ理解している	66.1	66.6	70.7	67.8	68.2
	63.1	68.2	66.6	65.8	
(3) 分からないことが多い	20.9	16.0	12.2	16.4	20.5
	23.7	18.0	15.3	19.3	
(4) 全く分からない	1.3	1.3	0.7	1.1	1.7
	1.4	1.7	1.1	1.4	

8.授業について、さらに望むとしたら

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)宿題を多くする	1.9	3.0	2.1	2.3	3.5
	1.7	1.9	2.4	1.9	
(2)進度を速める	2.8	4.0	5.6	4.1	5.4
	2.6	4.0	9.5	5.0	
(3)進度をゆっくり	26.6	11.4	9.4	15.8	18.9
	23.7	17.8	11.6	18.3	
(4)授業を静かに受けさせる	3.1	4.7	6.2	4.7	9.9
	2.5	4.1	7.2	4.4	
(5)内容を難しくする	2.7	3.2	4.7	3.5	4.4
	2.8	2.9	4.7	3.4	
(6)内容をやさしくする	8.5	5.0	6.5	6.7	6.1
	5.9	7.7	7.2	6.9	
(7)もっと余談を入れて面白くする	22.6	27.6	16.8	22.3	33.8
	28.1	21.1	12.7	21.4	
(8)現状のままでよい	24.4	25.0	35.2	28.2	23.3
	19.8	23.0	30.6	23.9	
(9)先生の力量をあげてほしい	7.3	15.6	12.9	11.9	20.6
	12.2	16.5	13.2	13.9	

9.あなたは学習に取り組む意欲を持っていますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)おおいに持っている	13.2	13.0	20.8	15.7	16.8
	13.4	12.5	19.1	14.8	
(2)持っているほうだ	56.3	55.4	56.3	56.0	56.4
	56.1	54.5	53.2	54.7	
(3)あまり持っていない	27.4	26.7	19.9	24.7	22.0
	24.8	27.5	23.5	25.3	
(4)持っていない	2.5	3.8	2.2	2.8	3.7
	4.2	3.8	2.5	3.5	

10.あなたが授業に集中できないとしたら理由は

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)睡眠不足	36.3	33.6	37.8	35.9	49.3
	36.5	37.2	31.6	35.3	
(2)体調不良	6.8	5.6	9.2	7.2	10.2
	5.5	6.8	8.6	6.8	
(3)なんとなく心が落ち着かない	5.4	4.9	6.6	5.6	8.0
	5.6	6.3	8.6	6.7	
(4)授業以外のことに 関心がある	7.0	7.9	7.3	7.4	12.6
	6.3	7.2	9.4	7.5	
(5)授業がわかりにくい	17.3	15.9	11.1	14.8	26.8
	19.5	17.3	11.4	16.4	
(6)授業がおもしろくない	18.5	23.3	17.8	19.9	21.4
	18.7	18.1	17.6	18.2	
(7)授業中騒がしい	3.9	4.2	5.4	4.5	7.8
	2.9	4.5	8.3	5.0	
(8)授業に集中して いるので問題はない	4.8	4.5	4.2	4.5	4.1
	4.6	2.3	3.6	3.5	

11.あなたのクラスの雰囲気は

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)落ち着いて非常 によい	36.5	26.2	24.2	29.0	19.5
	35.0	26.7	20.2	27.8	
(2)まあまあよい	57.8	62.7	60.7	60.4	66.5
	58.5	62.2	64.9	61.7	
(3)あまりよくない	4.3	8.5	13.0	8.6	9.3
	4.1	8.6	10.4	7.5	
(4)ぜんぜん	1.3	2.0	1.7	1.7	3.6
	1.4	1.5	2.9	1.9	

12.心から話せる人がいますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)同じクラスの人	34.2	28.9	35.0	32.7	29.3
	31.9	24.6	36.5	30.8	
(2)同じクラブの人	4.8	14.3	15.9	11.7	15.6
	7.9	15.7	15.5	12.8	
(3)以前同じクラス の人	3.8	21.4	19.4	14.9	13.7
	2.7	22.8	15.5	13.4	
(4)中学時代の同級 生	47.7	22.5	18.7	29.6	33.4
	46.3	24.1	19.7	30.8	
(5)いない	6.8	8.6	8.7	8.0	8.9
	8.3	10.5	10.0	9.5	

16.本校の自主規律について

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)十分自覚している	28.8	27.6	27.8	28.1	21.0
	30.9	24.9	25.6	27.3	
(2)一応自覚している	60.4	56.9	55.6	57.6	59.6
	57.5	58.0	57.3	57.6	
(3)余り自覚していない	9.5	13.7	15.2	12.8	15.2
	10.0	14.8	14.2	12.9	
(4)無視している	0.6	1.3	0.8	0.9	3.8
	0.8	1.5	1.8	1.3	

22.いじめについて

桃高における体験(2つまで可)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)自分がされたことがある	1.7	3.2	2.9	2.6	4.8
	0.8	3.0	3.7	2.4	
(2)自分がしたことがある	1.0	1.0	1.5	1.2	2.8
	0.1	1.2	1.8	1.0	
(3)他の生徒がされているのを見たことがある	1.3	5.7	4.9	4.0	10.8
	2.2	5.3	7.2	4.8	
(4)桃高でいじめがあると聞いたことがある	3.0	8.2	7.0	6.1	9.7
	3.3	5.9	7.5	5.4	
(5)そのようなことは全くない	92.4	81.5	82.9	85.6	74.1
	93.2	83.4	77.7	85.2	

23.いじめについて

幼小中における体験(2つまで可)

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)自分がされたことがある	13.2	13.6	17.2	14.7	19.7
	12.8	19.6	19.3	17.1	
(2)自分がしたことがある	4.7	8.7	8.1	7.2	18.2
	7.6	8.5	12.8	9.5	
(3)他の生徒がされているのを見たことがある	22.8	23.7	22.0	22.8	30.2
	21.5	23.8	20.7	22.0	
(4)桃高でいじめがあると聞いたことがある	1.1	2.4	2.0	1.8	2.9
	1.3	1.4	2.3	1.6	
(5)そのようなことは全くない	57.7	49.6	49.8	52.4	40.9
	55.5	45.1	42.2	47.9	

24.一般的にいじめの原因として考えられることは

2つまで可

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)学校の締め付けによるストレス	6.4	6.5	6.3	6.4	10.4
	6.4	8.4	5.7	6.9	
(2)先生の暴力	0.8	1.3	1.0	1.0	2.8
	0.7	1.1	1.1	0.9	
(3)勉強や受験によるストレス	7.8	5.7	7.0	6.8	9.5
	8.0	7.9	8.1	8.0	
(4)家庭・親子関係によるストレス	8.2	9.4	9.5	9.0	14.1
	10.0	8.2	11.2	9.7	
(5)テレビ番組や漫画・ゲームの影響	2.1	2.2	3.0	2.4	4.8
	3.2	3.2	2.4	2.9	
(6)社会にいじめの風潮がある	15.8	14.4	17.1	15.8	26.4
	12.0	17.0	16.4	15.0	
(7)仲間外れにされたくない	35.4	33.7	35.6	34.9	32.1
	34.5	34.8	31.7	33.8	
(8)いじめられる側にも問題がある	22.6	26.5	18.8	22.6	32.5
	23.6	17.6	22.1	21.1	

38.放課後や家庭で、平均どれくらい勉強していますか

※自習ステージ、塾等の学習時間を含む

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)30分以下	14.1	30.3	12.2	18.9	42.0
	22.8	27.2	14.4	21.7	
(2)1時間程度	27.4	32.4	12.0	23.9	31.0
	29.2	29.2	13.9	24.6	
(3)2時間程度	34.9	26.0	24.1	28.3	16.4
	30.1	28.5	23.8	27.7	
(4)3時間程度	18.9	8.9	30.2	19.3	7.2
	14.7	10.8	27.4	17.2	
(5)4時間程度	4.1	1.3	15.2	6.9	2.1
	2.3	2.5	15.8	6.4	
(6)5時間以上	0.6	0.9	6.2	2.6	0.6
	0.3	1.0	3.3	1.4	

39.現在、塾・予備校・家庭教師で学習していますか

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)塾・予備校に行っている	11.6	20.9	39.8	24.1	20.4
	15.3	21.2	42.1	25.4	
(2)家庭教師をつけている	2.1	1.9	1.5	1.8	3.0
	1.2	1.6	1.8	1.5	
(3)塾・予備校に行き、家庭教師もつけている	1.3	0.9	1.5	1.2	1.4
	0.8	0.9	2.0	1.2	
(4)塾・予備校・家庭教師もなし	84.8	76.0	56.9	72.6	75.2
	82.3	75.6	53.2	71.3	

40.大学入試センター試験について

学年・年度 項目	1年	2年	3年	全体	'07
(1)受験する	53.6	62.0	72.8	62.8	49.8
	56.1	66.9	71.1	64.3	
(2)受験しない	2.9	8.3	10.0	7.1	12.8
	3.3	6.8	10.6	6.7	
(3)受験は進められるが、余り気が進まない	4.6	5.4	6.1	5.4	6.2
	4.2	6.0	6.7	5.6	
(4)受験するつもり	38.2	23.6	10.8	24.2	29.3
	35.2	19.6	10.4	22.5	

2017 年度 桃山学院中学校

生活と意識に関する調査結果 【抜粋】

2017 年 5 月実施 回答件数

中学 1 年生 125 件／128 名中

中学 2 年生 109 件／123 名中

中学 3 年生 111 件／115 名中

設問1 あなたが桃山に入学した動機は何ですか。(2つまで可)

- ① 自由な校風や建学精神が気に入ったから ② 高校に上がれば服装が自由だから
 ③ 有名大学への合格者が多いから ④ 自分の学力や能力に合っていたから
 ⑤ 併願校だったから ⑥ 塾の先生や親に進められたから

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	24	5	5	15	3	13
%	37%	8%	8%	23%	5%	20%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	13	2		9	3	6
%	39.4%	6.1%	0.0%	27.3%	9.1%	18.2%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	22	7		3	3	8
%	51.2%	16.3%	0.0%	7.0%	7.0%	18.6%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	20	2	3	12	5	14
%	35.7%	3.6%	5.4%	21.4%	8.9%	25.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	16	3	1	7	2	11
%	40.0%	7.5%	2.5%	17.5%	5.0%	27.5%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	17	5		7		12
%	41.5%	12.2%	0.0%	17.1%	0.0%	29.3%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	24	1	4	15	6	16
%	36.4%	1.5%	6.1%	22.7%	9.1%	24.2%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	23	4	1	10	1	16
%	41.8%	7.3%	1.8%	18.2%	1.8%	29.1%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	19	3	1	10		14
%	40.4%	6.4%	2.1%	21.3%	0.0%	29.8%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	68	8	12	42	14	43
%	36.4%	4.3%	6.4%	22.5%	7.5%	23.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	52	9	2	26	6	33
%	40.6%	7.0%	1.6%	20.3%	4.7%	25.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	58	15	1	20	3	34
%	44.3%	11.5%	0.8%	15.3%	2.3%	26.0%

設問2 現在の学校生活に満足していますか。

- ① 非常に満足している ② 満足しているほうだ ③ あまり満足していない ④ 不満だ

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	11	1	
%	70.7%	26.8%	2.4%	0.0%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	19	3	1
%	28.1%	59.4%	9.4%	3.1%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	25		1
%	29.7%	67.6%	0.0%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	24	14	2	
%	60.0%	35.0%	5.0%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	15	5	2
%	37.1%	42.9%	14.3%	5.7%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	17	5	2
%	33.3%	47.2%	13.9%	5.6%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	14	1	
%	65.9%	31.8%	2.3%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	18	2	
%	52.4%	42.9%	4.8%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	23	2	
%	34.2%	60.5%	5.3%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	82	39	4	0
%	65.6%	31.2%	3.2%	0.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	44	52	10	3
%	40.4%	47.7%	9.2%	2.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	36	65	7	3
%	32.4%	58.6%	6.3%	2.7%

設問3 桃中において教育上プラスと考えられる点は何ですか。(2つまで可)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| ① 先生が教育熱心で、指導力がある | ② 教育方針や校風がよい |
| ③ 教育施設が整っている | ④ 生徒一人一人に指導が行き届いている |
| ⑤ 学校行事が活発である | ⑥ 生徒の学力に見合った指導がなされている |
| ⑦ クラブ活動が活発である | ⑧ 宗教教育活動が活発だ |

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	13	12	10	6	25	3	3	2
%	17.6%	16.2%	13.5%	8.1%	33.8%	4.1%	4.1%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	12	14	6	5	18	4	4	1
%	18.8%	21.9%	9.4%	7.8%	28.1%	6.3%	6.3%	1.6%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	15	12	12	2	25	2	3	4
%	20.0%	16.0%	16.0%	2.7%	33.3%	2.7%	4.0%	5.3%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	40	38	28	13	68	9	10	7
%	18.8%	17.8%	13.1%	6.1%	31.9%	4.2%	4.7%	3.3%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	3	3	8	3	19	2	2	1
%	7.3%	7.3%	19.5%	7.3%	46.3%	4.9%	4.9%	2.4%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	6	9	1	19	1	1	2
%	17.0%	12.8%	19.1%	2.1%	40.4%	2.1%	2.1%	4.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	7	9	13	1	28	1	3	1
%	11.1%	14.3%	20.6%	1.6%	44.4%	1.6%	4.8%	1.6%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	18	18	30	5	66	4	6	4
%	11.9%	11.9%	19.9%	3.3%	43.7%	2.6%	4.0%	2.6%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	8	11	7	2	24	2		
%	14.8%	20.4%	13.0%	3.7%	44.4%	3.7%	0.0%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	9	8	8	3	20	2	4	1
%	16.4%	14.5%	14.5%	5.5%	36.4%	3.6%	7.3%	1.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	11	10	7	1	27			
%	19.6%	17.9%	12.5%	1.8%	48.2%	0.0%	0.0%	0.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	28	29	22	6	71	4	4	1
%	17.0%	17.6%	13.3%	3.6%	43.0%	2.4%	2.4%	0.6%

設問4 桃中において教育上マイナスと考えられる点は何ですか。(2つまで可)

- ① 先生に親しみが持てない ② 教育方針や校風がよくない
- ③ 教育環境や施設がよくない ④ 生徒一人一人に指導が行き届いていない
- ⑤ 学校行事や試験が多すぎて忙しい ⑥ 授業がいい加減である
- ⑦ クラブ活動が活発でない ⑧ 宗教教育活動が活発でない

未回答が多い→⑧特にない、を作る必要がある

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	1	1		2	1		5	1
%	9.1%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%	45.5%	9.1%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2	1		2		2	2	1
%	20.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	6			4	9	1	7	
%	22.2%	0.0%	0.0%	14.8%	33.3%	3.7%	25.9%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	9	2	0	8	10	3	14	2
%	18.8%	4.2%	0.0%	16.7%	20.8%	6.3%	29.2%	4.2%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	5			3	5		9	
%	22.7%	0.0%	0.0%	13.6%	22.7%	0.0%	40.9%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	4	2	1	4	6	1	10	2
%	13.3%	6.7%	3.3%	13.3%	20.0%	3.3%	33.3%	6.7%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	3	1		6	8	2	10	1
%	9.7%	3.2%	0.0%	19.4%	25.8%	6.5%	32.3%	3.2%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	12	3	1	13	19	3	29	3
%	14.5%	3.6%	1.2%	15.7%	22.9%	3.6%	34.9%	3.6%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2		1	3	2		10	1
%	10.5%	0.0%	5.3%	15.8%	10.5%	0.0%	52.6%	5.3%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2	1		4	12		12	1
%	6.3%	3.1%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	37.5%	3.1%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	2	1	1	1	6	4	18	2
%	5.7%	2.9%	2.9%	2.9%	17.1%	11.4%	51.4%	5.7%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答者数	6	2	2	8	20	4	40	4
%	7.0%	2.3%	2.3%	9.3%	23.3%	4.7%	46.5%	4.7%

設問5 あなたのクラスの普段の雰囲気はどうですか。

- ① 非常によい ② まあまあよい ③ あまりよくない ④ 全くよくない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	13		
%	69.0%	31.0%	0.0%	0.0%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	19	5	
%	20.0%	63.3%	16.7%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	27	2	1
%	18.9%	73.0%	5.4%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	20	1	1
%	46.3%	48.8%	2.4%	2.4%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	4	1
%	11.8%	73.5%	11.8%	2.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	23	4	1
%	22.2%	63.9%	11.1%	2.8%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	32	2	
%	22.7%	72.7%	4.5%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	22	1	
%	45.2%	52.4%	2.4%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	22	3	
%	32.4%	59.5%	8.1%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	58	65	3	1
%	45.7%	51.2%	2.4%	0.8%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	29	66	10	1
%	27.4%	62.3%	9.4%	0.9%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	72	9	2
%	24.5%	65.5%	8.2%	1.8%

設問6 あなたのクラスの授業中の雰囲気はどうですか。

- ① 落ち着いていて静かだ ② まあまあよい ③ 時折騒がしくなる ④ 騒がしい、または寝ている生徒が多い

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	13	18	1
%	23.8%	31.0%	42.9%	2.4%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数		4	18	10
%	0.0%	12.5%	56.3%	31.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	17	12	6
%	5.4%	45.9%	32.4%	16.2%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	10	26	1
%	9.8%	24.4%	63.4%	2.4%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	7	17	8
%	3.0%	21.2%	51.5%	24.2%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数		15	13	8
%	0.0%	41.7%	36.1%	22.2%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数		10	31	3
%	0.0%	22.7%	70.5%	6.8%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	17	17	1
%	18.6%	39.5%	39.5%	2.3%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	16	19	1
%	5.3%	42.1%	50.0%	2.6%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	33	75	5
%	11.0%	26.0%	59.1%	3.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	28	52	19
%	8.3%	25.9%	48.1%	17.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	48	44	15
%	3.6%	43.2%	39.6%	13.5%

設問7 教室の清掃状態はどうか。

- ① 非常によい ② まあまあよい ③ あまりよくない ④ 全くよくない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	24	5	1
%	28.6%	57.1%	11.9%	2.4%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	20	3	
%	17.9%	71.4%	10.7%	0.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	30	3	
%	10.8%	81.1%	8.1%	0.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	25	5	1
%	22.5%	62.5%	12.5%	2.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	27	4	1
%	5.9%	79.4%	11.8%	2.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	7	
%	11.1%	69.4%	19.4%	0.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	30	9	
%	11.4%	68.2%	20.5%	0.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	21		
%	47.5%	52.5%	0.0%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	31	1	
%	15.8%	81.6%	2.6%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	79	19	2
%	20.6%	62.7%	15.1%	1.6%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	68	7	1
%	25.5%	66.7%	6.9%	1.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	86	11	0
%	12.6%	77.5%	9.9%	0.0%

設問8 いじめについて・・・桃中における体験(2つまで可)

- ① 自分がされたことがある ② 自分がしたことがある ③ 見聞きしたことがある ④ 全くない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1		4	35
%	2.5%	0.0%	10.0%	87.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	2	6	20
%	3.4%	6.9%	20.7%	69.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数		1	4	31
%	0.0%	2.8%	11.1%	86.1%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3		9	25
%	8.1%	0.0%	24.3%	67.6%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	4	5	20
%	17.1%	11.4%	14.3%	57.1%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	1	7	26
%	8.1%	2.7%	18.9%	70.3%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	5	15	24
%	2.2%	11.1%	33.3%	53.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	1	2	8	30
%	2.4%	4.9%	19.5%	73.2%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	2	4	32
%	5.0%	5.0%	10.0%	80.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	5	28	84
%	4.1%	4.1%	23.0%	68.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	8	19	70
%	7.6%	7.6%	18.1%	66.7%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	4	15	89
%	4.4%	3.5%	13.3%	78.8%

設問9 いじめについて・・・幼少における体験(2つまで可)

- ① 自分がされたことがある ② 自分がしたことがある ③ 見聞きしたことがある ④ 全くない

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	1	12	23
%	18.2%	2.3%	27.3%	52.3%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	3	7	16
%	16.1%	9.7%	22.6%	51.6%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	3	1	10	24
%	7.9%	2.6%	26.3%	63.2%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10		15	18
%	23.3%	0.0%	34.9%	41.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	1	10	16
%	22.9%	2.9%	28.6%	45.7%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	9	3	8	19
%	23.1%	7.7%	20.5%	48.7%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	5	17	15
%	26.0%	10.0%	34.0%	30.0%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	2	13	21
%	16.3%	4.7%	30.2%	48.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	4	12	16
%	23.8%	9.5%	28.6%	38.1%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	31	6	44	56
%	22.6%	4.4%	32.1%	40.9%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	6	30	53
%	18.3%	5.5%	27.5%	48.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	8	30	59
%	18.5%	6.7%	25.2%	49.6%

設問10 一般的にいじめの原因として考えられることは何ですか。(2つまで可)

- ① 学校のしめつけによるストレス ② 先生の暴力
- ③ 勉強や受験によるストレス ④ 家庭・親子関係によるストレス
- ⑤ 仲間はずれにされたくない ⑥ いじめられる側にも問題がある

1-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4		4	13	21	9
%	8%	0%	8%	25%	41%	18%

2-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	3		6	2	11	7
%	10.3%	0.0%	20.7%	6.9%	37.9%	24.1%

3-A

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	1	3	2	21	12
%	9.3%	2.3%	7.0%	4.7%	48.8%	27.9%

1-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	1	6	5	25	8
%	8.2%	2.0%	12.2%	10.2%	51.0%	16.3%

2-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	4	6	7	4	12	10
%	9.3%	14.0%	16.3%	9.3%	27.9%	23.3%

3-B

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	5		2	10	19	13
%	10.2%	0.0%	4.1%	20.4%	38.8%	26.5%

1-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	5	1	6	4	33	10
%	8.5%	1.7%	10.2%	6.8%	55.9%	16.9%

2-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	1		5	6	22	19
%	1.9%	0.0%	9.4%	11.3%	41.5%	35.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	3		8	4	26	9
%	6.0%	0.0%	16.0%	8.0%	52.0%	18.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	13	2	16	22	79	27
%	8.2%	1.3%	10.1%	13.8%	49.7%	17.0%

2年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	8	6	18	12	45	36
%	6.4%	4.8%	14.4%	9.6%	36.0%	28.8%

3年全体

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥
回答者数	12	1	13	16	66	34
%	8.5%	0.7%	9.2%	11.3%	46.5%	23.9%

設問16 帰宅後、平均してどのくらい勉強していますか。(塾や自習ステージの時間は含まない)

- ① 30分以下 ② 1～2時間 ③ 2～3時間 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	22	9	3
%	15.0%	55.0%	22.5%	7.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	16	4	1
%	34.4%	50.0%	12.5%	3.1%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	21	1	1
%	37.8%	56.8%	2.7%	2.7%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	10	2
%	9.8%	61.0%	24.4%	4.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	20	3	
%	30.3%	60.6%	9.1%	0.0%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	20	1	
%	41.7%	55.6%	2.8%	0.0%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	23	11	1
%	18.6%	53.5%	25.6%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	28	3	
%	26.2%	66.7%	7.1%	0.0%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	23		
%	39.5%	60.5%	0.0%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	18	70	30	6
%	14.5%	56.5%	24.2%	4.8%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	32	64	10	1
%	29.9%	59.8%	9.3%	0.9%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	44	64	2	1
%	39.6%	57.7%	1.8%	0.9%

設問17 平日1日平均どのくらいゲーム、インターネットや携帯電話の使用に時間を費やしますか。(個人で)

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	13	18	6	5
%	31.0%	42.9%	14.3%	11.9%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	8	8	8
%	20.0%	26.7%	26.7%	26.7%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	6	16	11	4
%	16.2%	43.2%	29.7%	10.8%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	17	8	6
%	24.4%	41.5%	19.5%	14.6%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	9	11	4
%	29.4%	26.5%	32.4%	11.8%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	20	10	4
%	5.6%	55.6%	27.8%	11.1%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	15	12	1
%	34.9%	34.9%	27.9%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	22	7	6
%	16.7%	52.4%	16.7%	14.3%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	25	3	6
%	10.5%	65.8%	7.9%	15.8%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	38	50	26	12
%	30.2%	39.7%	20.6%	9.5%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	39	26	18
%	21.7%	36.8%	24.5%	17.0%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	12	61	24	14
%	10.8%	55.0%	21.6%	12.6%

設問18 平日1日平均どのくらい友人と携帯電話を通じたやりとりに時間を費やしますか。

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	8	7	6
%	48.8%	19.5%	17.1%	14.6%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	5	5	2
%	62.5%	15.6%	15.6%	6.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	10	3	2
%	59.5%	27.0%	8.1%	5.4%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	26	11	5	
%	61.9%	26.2%	11.9%	0.0%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	15	3	1
%	44.1%	44.1%	8.8%	2.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	17	12	5	2
%	47.2%	33.3%	13.9%	5.6%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	27	12	4	1
%	61.4%	27.3%	9.1%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	14	4	2
%	52.4%	33.3%	9.5%	4.8%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	24	11	3	
%	63.2%	28.9%	7.9%	0.0%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	73	31	16	7
%	57.5%	24.4%	12.6%	5.5%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	57	34	12	5
%	52.8%	31.5%	11.1%	4.6%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	63	33	11	4
%	56.8%	29.7%	9.9%	3.6%

設問19 休日にはどのくらいゲーム、インターネットや携帯電話の使用に時間を費やしますか。(個人で)

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	17	7	7
%	26.2%	40.5%	16.7%	16.7%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	8	4	9	10
%	25.8%	12.9%	29.0%	32.3%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	4	12	11	10
%	10.8%	32.4%	29.7%	27.0%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	14	3	17
%	17.1%	34.1%	7.3%	41.5%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	8	11	9
%	20.0%	22.9%	31.4%	25.7%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	2	10	11	13
%	5.6%	27.8%	30.6%	36.1%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	10	15	6	13
%	22.7%	34.1%	13.6%	29.5%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	7	5	13	15
%	17.5%	12.5%	32.5%	37.5%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	5	14	10	9
%	13.2%	36.8%	26.3%	23.7%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	28	46	16	37
%	22.0%	36.2%	12.6%	29.1%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	22	17	33	34
%	20.8%	16.0%	31.1%	32.1%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	36	32	32
%	9.9%	32.4%	28.8%	28.8%

設問20 休日にはどのくらい友人と携帯電話を通じたやりとりに時間を費やしますか。

- ① しない、または30分以下 ② 1時間程度 ③ 2時間程度 ④ 3時間以上

1-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	18	9	6	8
%	43.9%	22.0%	14.6%	19.5%

2-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	15	7	5	3
%	50.0%	23.3%	16.7%	10.0%

3-A

選択肢	①	②	③	④
回答者数	18	9	7	3
%	48.6%	24.3%	18.9%	8.1%

1-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	23	9	7	2
%	56.1%	22.0%	17.1%	4.9%

2-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	11	13	8	2
%	32.4%	38.2%	23.5%	5.9%

3-B

選択肢	①	②	③	④
回答者数	14	14	4	4
%	38.9%	38.9%	11.1%	11.1%

1-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	20	11	12	1
%	45.5%	25.0%	27.3%	2.3%

2-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	19	10	7	5
%	46.3%	24.4%	17.1%	12.2%

3-C

選択肢	①	②	③	④
回答者数	21	10	6	1
%	55.3%	26.3%	15.8%	2.6%

1年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	61	29	25	11
%	48.4%	23.0%	19.8%	8.7%

2年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	45	30	20	10
%	42.9%	28.6%	19.0%	9.5%

3年全体

選択肢	①	②	③	④
回答者数	53	33	17	8
%	47.7%	29.7%	15.3%	7.2%

設問28 携帯電話・スマートフォンやインターネットの使用をきっかけとするトラブルにあったことがありますか。(友人と)

- ① ある ② ない

1-A

選択肢	①	②
回答者数	4	38
%	9.5%	90.5%

2-A

選択肢	①	②
回答者数	3	29
%	9.4%	90.6%

3-A

選択肢	①	②
回答者数	4	30
%	11.8%	88.2%

1-B

選択肢	①	②
回答者数	4	37
%	9.8%	90.2%

2-B

選択肢	①	②
回答者数	4	30
%	11.8%	88.2%

3-B

選択肢	①	②
回答者数	5	29
%	14.7%	85.3%

1-C

選択肢	①	②
回答者数	7	35
%	16.7%	83.3%

2-C

選択肢	①	②
回答者数	6	36
%	14.3%	85.7%

3-C

選択肢	①	②
回答者数	6	32
%	15.8%	84.2%

1年全体

選択肢	①	②
回答者数	15	110
%	12.0%	88.0%

2年全体

選択肢	①	②
回答者数	13	95
%	12.0%	88.0%

3年全体

選択肢	①	②
回答者数	15	91
%	14.2%	85.8%

設問29 携帯電話・スマートフォンやインターネットの使用をきっかけとするトラブルにあったことがありますか。(知らない誰かと)

- ① ある ② ない

1-A

選択肢	①	②
回答者数	1	40
%	2.4%	97.6%

2-A

選択肢	①	②
回答者数		31
%	0.0%	100.0%

3-A

選択肢	①	②
回答者数		35
%	0.0%	100.0%

1-B

選択肢	①	②
回答者数		41
%	0.0%	100.0%

2-B

選択肢	①	②
回答者数	5	29
%	14.7%	85.3%

3-B

選択肢	①	②
回答者数	1	34
%	2.9%	97.1%

1-C

選択肢	①	②
回答者数	1	40
%	2.4%	97.6%

2-C

選択肢	①	②
回答者数		43
%	0.0%	100.0%

3-C

選択肢	①	②
回答者数		37
%	0.0%	100.0%

1年全体

選択肢	①	②
回答者数	2	121
%	1.6%	98.4%

2年全体

選択肢	①	②
回答者数	5	103
%	4.6%	95.4%

3年全体

選択肢	①	②
回答者数	1	106
%	0.9%	99.1%

2017年度 学校教育診断書 保護者回答

回答数

中1	85	高1	215	中高合計 782 /2472
中2	78	高2	198	
中3	57	高3	149	
中学合計	220	高校合計	562	

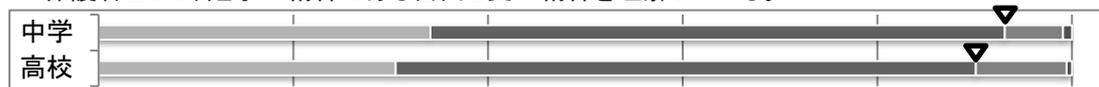
回答率 31.6%

全て選択回答(無回答可)

選択肢: 4.よくあてはまる 3.ややあてはまる 2.あまりあてはまらない 1.まったくあてはまらない

選択肢 4・3 のパーセンテージ

1. 保護者として、建学の精神である自由と愛の精神を理解している。



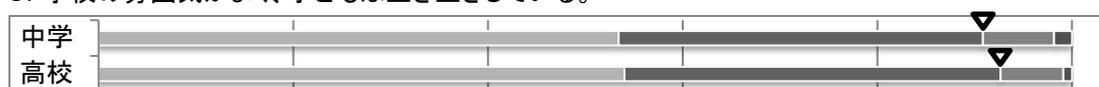
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	93%	95%	92%	93%	95%
高	90%	90%	92%	86%	93%

2. 子どもは、建学の精神である自由と愛の精神を理解して学校生活を送っていると思う。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	83%	89%	79%	84%	88%
高	89%	89%	89%	89%	88%

3. 学校の雰囲気がよく、子どもは生き生きしている。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	91%	92%	86%	94%	95%
高	93%	93%	93%	93%	92%

4. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	87%	87%	88%	85%	89%
高	90%	90%	90%	91%	90%

5. 子どもは自分の学級が楽しいと言っている。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	85%	90%	82%	86%	88%
高	88%	88%	90%	88%	85%

6. 子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	74%	71%	76%	71%	72%
高	79%	78%	77%	75%	87%

7. 子どもは学校に友達がいると言っている。



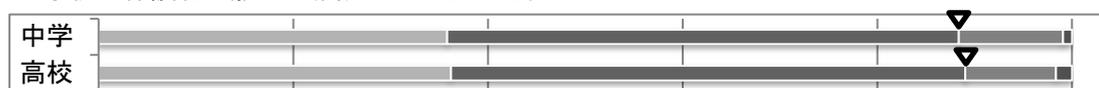
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	96%	95%	95%	99%	95%
高	96%	95%	96%	95%	95%

8. 先生は子どもの願いや相談に応じてくれる。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	85%	90%	80%	86%	91%
高	90%	89%	90%	89%	90%

9. 学校は保護者の願いや相談に応じてくれる。



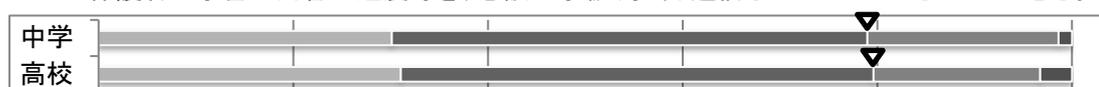
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	88%	94%	81%	94%	93%
高	89%	92%	88%	89%	90%

10. 子どもは学習内容や進度が適切であると言っている。



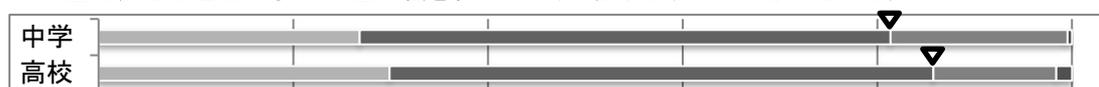
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	71%	69%	69%	71%	71%
高	80%	76%	77%	79%	85%

11. 保護者は学習の内容や進度等を、懇談や学級(学年)通信などによって知ることができる。



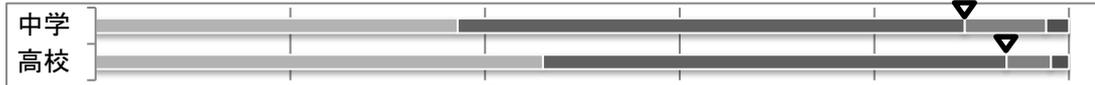
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	79%	87%	65%	90%	86%
高	80%	80%	77%	80%	82%

12. 通知表は子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。



	今年	昨年	1年	2年	3年
中	81%	86%	81%	82%	81%
高	86%	84%	84%	86%	89%

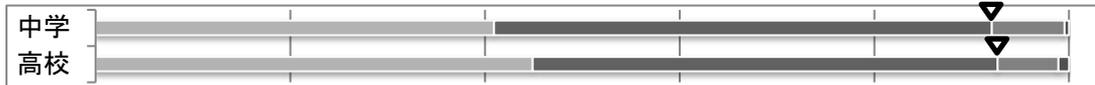
13. 先生は子どもの評価を適切かつ公平に行っている。



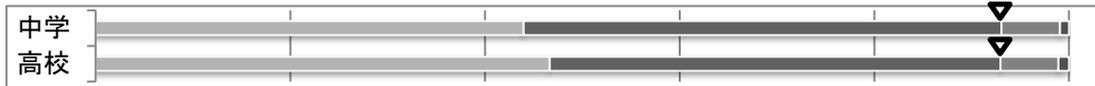
14. 子どもは学校の生活指導の方針を理解している。



15. 学校の生活指導の方針は保護者に示されている。



16. 学校の生活指導の方針は適切である。



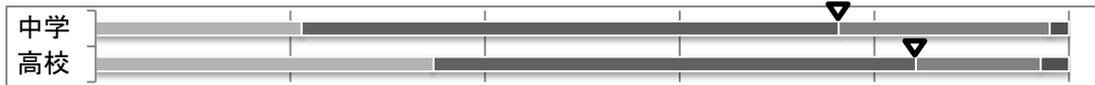
17. 先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。



18. 子どもは学校の進路指導に満足している。



19. 学校は進路に関して適切な情報提供を行っている。



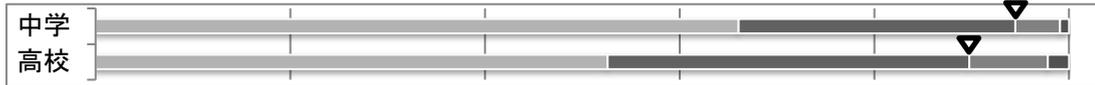
20. 学校は将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている。



21. 先生は進路指導面で家庭との意思疎通をきめ細かく行っている。



22. 子どもは学校の行事を楽しんでいる。



23. 学校行事や生徒会・自治会・クラブ活動の様子はHPなどを通じて知ることができる。



24. 生徒会・自治会活動は活発である。



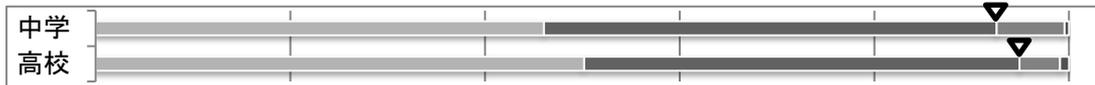
25. クラブ活動は活発である。



26. さまざまな学校行事は生徒が積極的に参加できるよう工夫されている。

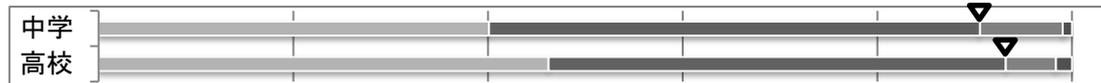


27. 学校は教育活動において、生徒の人権を尊重している。



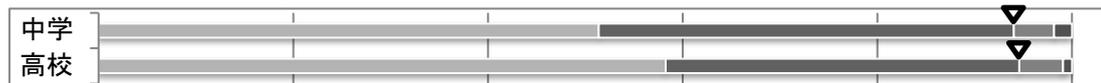
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	89%	95%	84%	88%	98%
高	94%	95%	94%	94%	93%
中	92%	96%	88%	92%	96%
高	95%	94%	95%	94%	95%
中	92%	95%	88%	92%	98%
高	93%	91%	94%	89%	95%
中	93%	97%	87%	97%	96%
高	93%	94%	95%	89%	95%
中	91%	93%	89%	92%	93%
高	92%	92%	93%	92%	93%
中	82%	85%	73%	88%	85%
高	83%	84%	81%	83%	86%
中	76%	86%	66%	85%	78%
高	84%	87%	82%	85%	86%
中	79%	88%	67%	87%	85%
高	82%	85%	79%	81%	86%
中	71%	76%	60%	75%	79%
高	75%	77%	73%	72%	82%
中	94%	95%	94%	92%	98%
高	90%	92%	92%	90%	85%
中	87%	83%	84%	87%	89%
高	85%	82%	81%	88%	88%
中	84%	88%	83%	81%	88%
高	89%	88%	90%	87%	88%
中	66%	68%	62%	63%	77%
高	87%	88%	89%	84%	90%
中	95%	98%	93%	97%	96%
高	90%	93%	92%	87%	90%
中	93%	97%	85%	97%	96%
高	95%	96%	94%	96%	95%

28. 先生はすべての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。

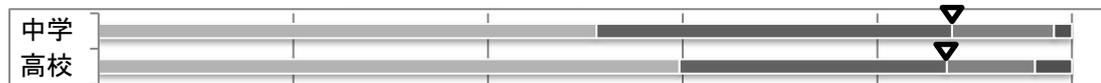


	今年	昨年	1年	2年	3年
中	91%	95%	82%	95%	96%
高	93%	94%	93%	94%	92%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	94%	96%	90%	96%	96%
高	95%	94%	95%	95%	93%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	88%	96%	73%	96%	98%
高	87%	91%	89%	85%	87%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	89%	94%	79%	96%	96%
高	87%	92%	85%	89%	90%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	89%	91%	81%	95%	93%
高	84%	87%	85%	82%	86%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	89%	97%	78%	95%	98%
高	91%	92%	91%	91%	91%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	99%	100%	99%	97%	100%
高	96%	97%	98%	96%	94%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	85%	98%	81%	90%	86%
高	89%	98%	89%	88%	89%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	95%	99%	92%	96%	98%
高	97%	98%	97%	96%	97%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	97%	99%	95%	99%	98%
高	91%	95%	86%	95%	94%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	92%	97%	89%	94%	95%
高	94%	96%	92%	95%	96%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	97%	99%	96%	97%	98%
高	98%	98%	98%	98%	99%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	77%	80%	77%	79%	74%
高	72%	69%	74%	70%	72%
	今年	昨年	1年	2年	3年
中	91%	98%	85%	95%	95%
高	92%	94%	93%	92%	92%

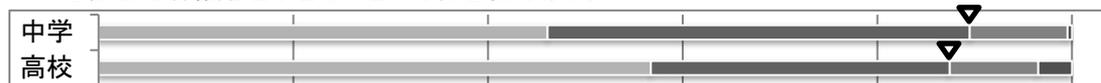
29. 子どもは担任の指導に従っている。



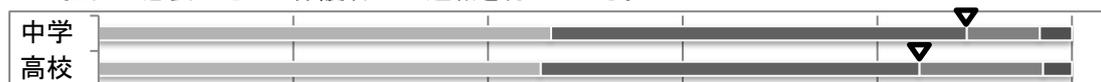
30. 担任の子どもへの対応や姿勢に熱意を感じる。



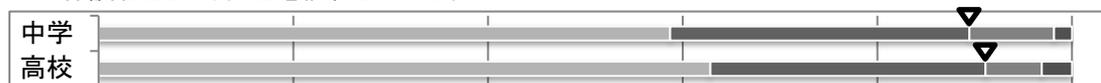
31. 懇談会は保護者と子どもにとって有意義である。



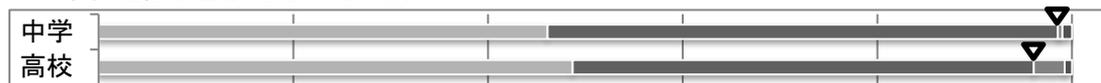
32. 担任は必要に応じて保護者への連絡を行っている。



33. 保護者として、担任を信頼している。



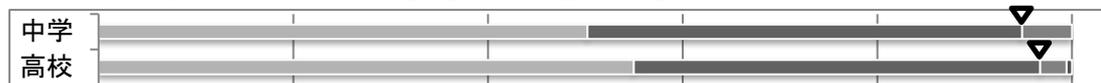
34. 学校運営は正しくなされている。



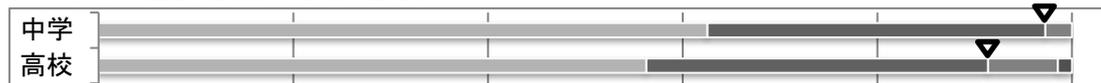
35. 地震や台風への対応は適切になされている。



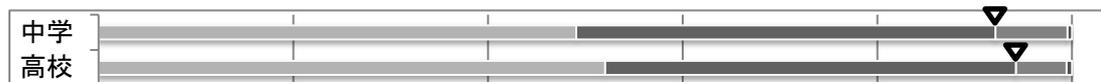
36. 学校は防災や防犯、事故防止など安全に配慮している。



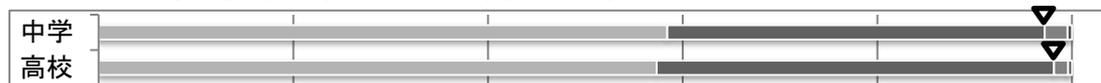
37. 学校の施設・設備は満足できる。



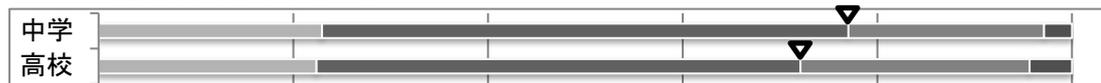
38. 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。



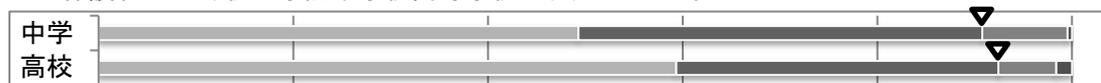
39. 学校では子どもに関する個人情報が守られている。



40. PTA活動は、参加しやすい。



41. 保護者として、桃山学院中学校高等学校に満足している。



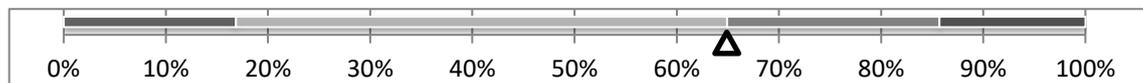
2017年度 学校教育診断(教員用)

回答数77件

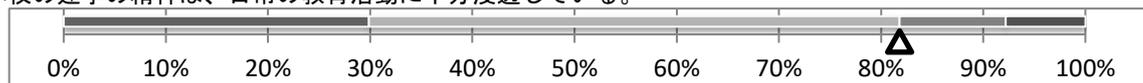
選択肢 (グラフも同じ順番に表記しています。)

4.はい(そう思う) 3.どちらかと言えば、はい(そう思う) 2.どちらかと言えば、いいえ(そうは思わない) 1.いいえ(そうは思わない)

1. 教育目標を達成するために、具体的な教育計画が作成され、本校の教育方針や学校運営に関し、全職員の共通理解が図られている。



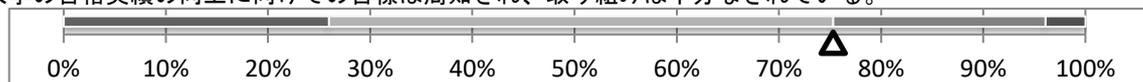
2. 本校の建学の精神は、日常の教育活動に十分浸透している。



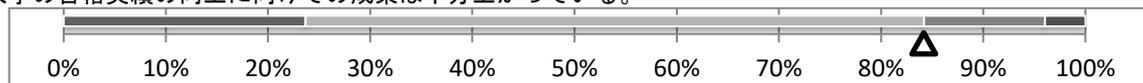
3. 建学の精神は生徒や保護者に十分理解が図られている。



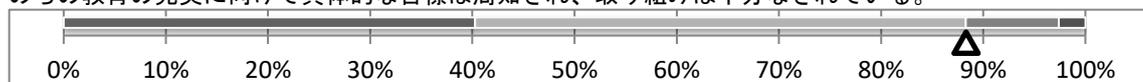
4. 大学の合格実績の向上に向けての目標は周知され、取り組みは十分なされている。



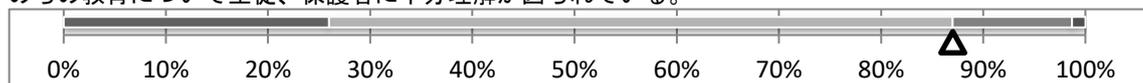
5. 大学の合格実績の向上に向けての成果は十分上がっている。



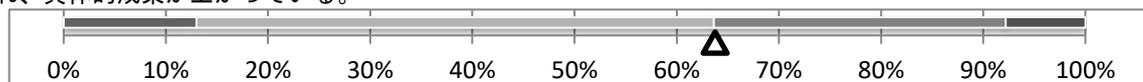
6. いのちの教育の充実に向けて具体的な目標は周知され、取り組みは十分なされている。



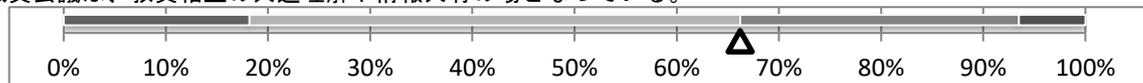
7. いのちの教育について生徒、保護者に十分理解が図られている。



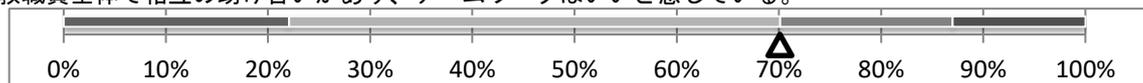
8. 職員会議や校内各組織で提案された具体的な目標や運営方針に基づいて、日常の教育活動を実施し、目標達成のための工夫・改善が図られ、具体的成果が上がっている。



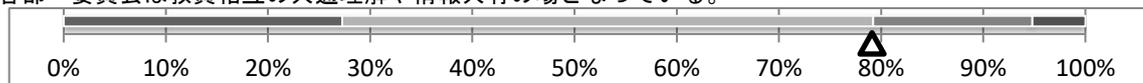
9. 職員会議は、教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



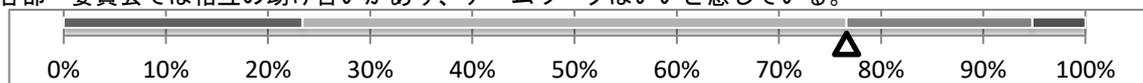
10. 教職員全体で相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



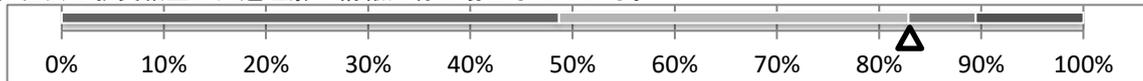
11. 各部・委員会は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



12. 各部・委員会では相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。

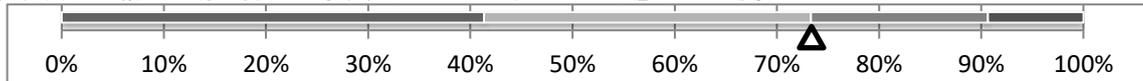


13. 担任会は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



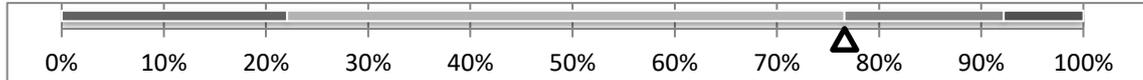
4+3 の割合
83%

14. 担任会では相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



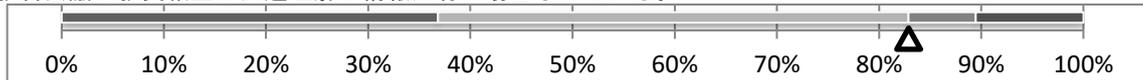
4+3 の割合
73%

15. その他、小会議などが保障され教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



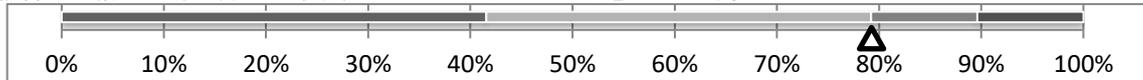
4+3 の割合
77%

16. 教科会議は教員相互の共通理解や情報共有の場となっている。



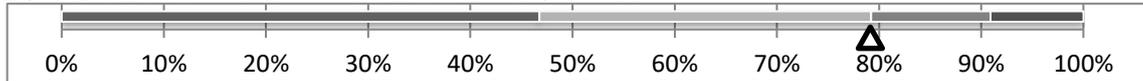
4+3 の割合
83%

17. 教科では相互の助け合いがあり、チームワークはいいと感じている。



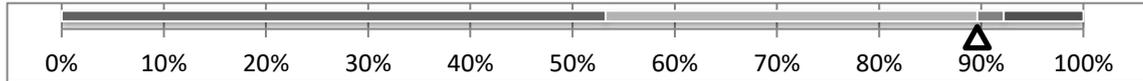
4+3 の割合
79%

18. 仕事の悩みを日常的に相談、共有できる上司や先輩がいる。



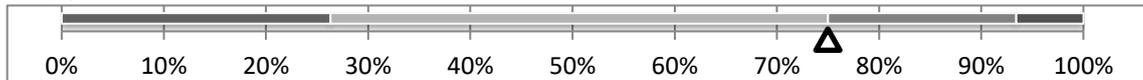
4+3 の割合
79%

19. 仕事の悩みを日常的に相談、共有できる同僚がいる。



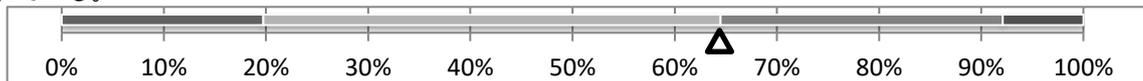
4+3 の割合
90%

20. 各教科・科目の年間指導計画は、生徒の実態を考慮して作成し、学習内容を確実に身に付けることができるよう、工夫・改善がなされている。



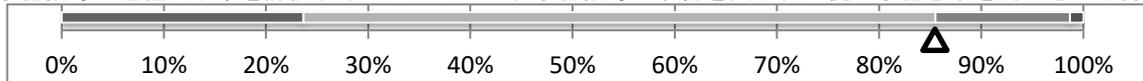
4+3 の割合
75%

21. 各教科・科目の学習活動が円滑に進められるように、教科会議、担任会、コース会議などが互いに協力し合うなど、指導体制が確立されている。



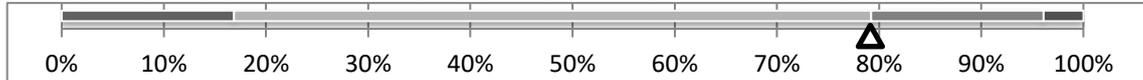
4+3 の割合
64%

22. 学習指導の過程や成果を評価することによって、学習指導の改善を図り、生徒の学習意欲を向上させる努力をしている。



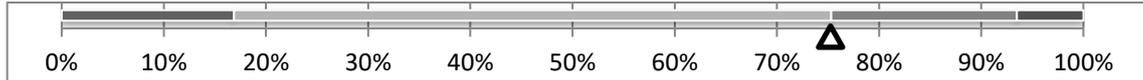
4+3 の割合
86%

23. 教育目標の趣旨に沿ったカリキュラムを実施した結果、生徒一人ひとりの目標が達成されるなど、成果が上がっている。



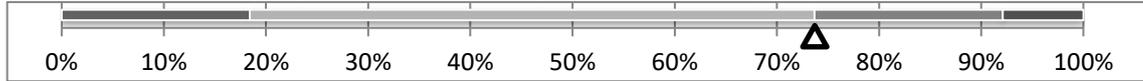
4+3 の割合
79%

24. 教育目標に基づいた生徒指導の年間計画が作成され、その全体構造と重点が明確にされている。



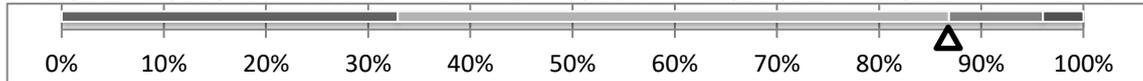
4+3 の割合
75%

25. 学校の実態に即して生徒指導が組織され、教育目標を達成するための役割分担と連携が明確にされている。

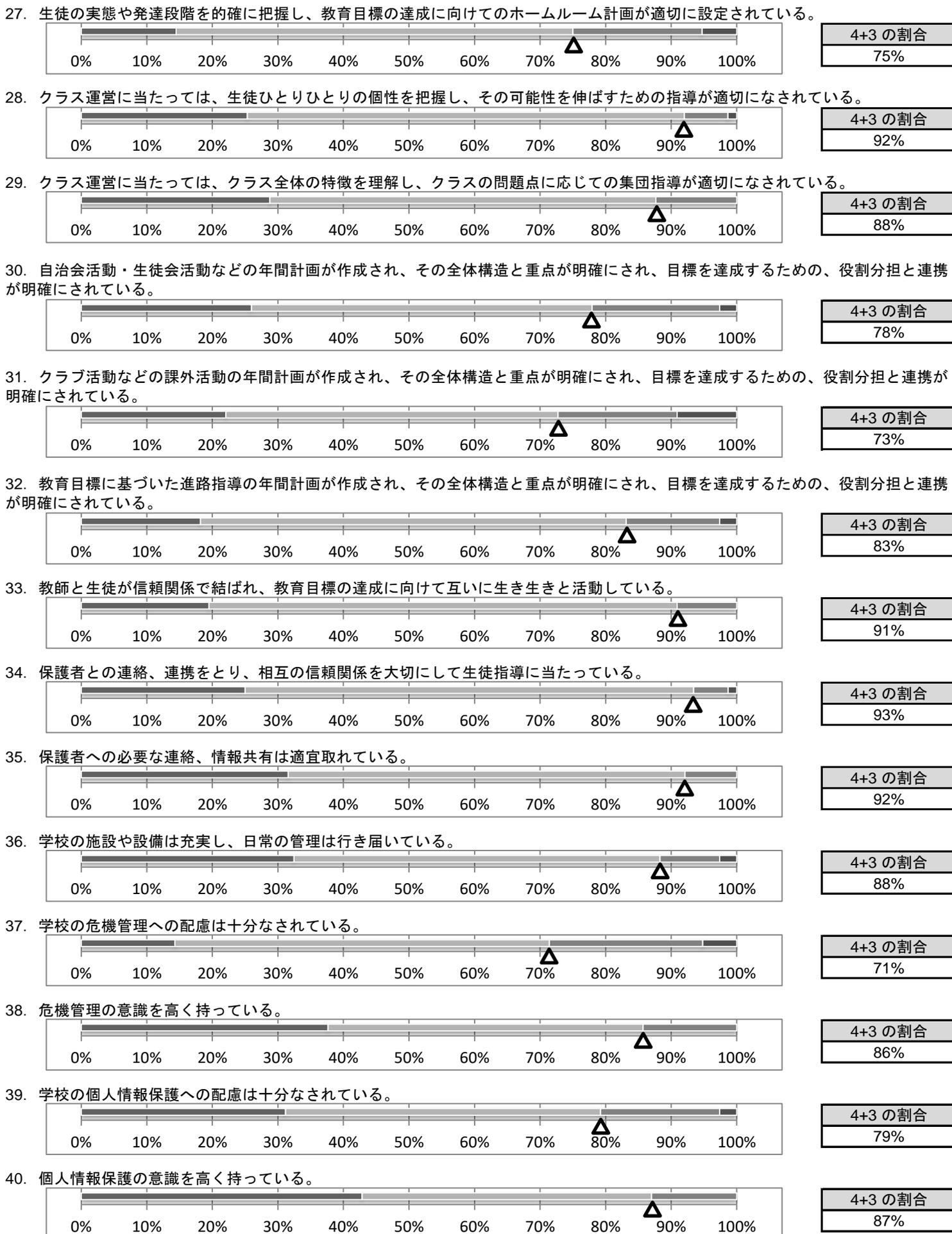


4+3 の割合
74%

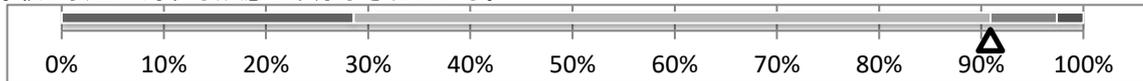
26. 私は生徒達に生徒心得を守らせるため、教師集団の一員として、生徒心得違反の生徒達に厳正に対応している。



4+3 の割合
87%

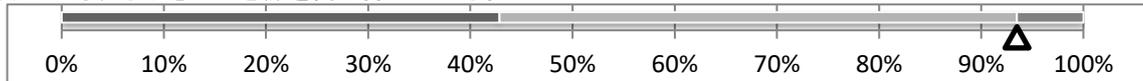


41. 学校の安全に対する配慮は十分なされている。



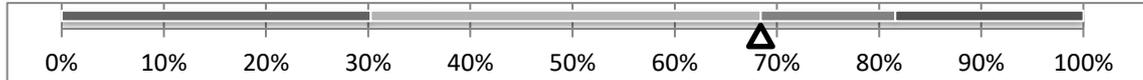
4+3 の割合
91%

42. 安全に対する配慮への意識を高く持っている。



4+3 の割合
94%

43. 学校のメンタルケアに対する配慮は十分なされている。



4+3 の割合
68%

44. 学校のハラスメント防止に対する配慮は十分なされている。



4+3 の割合
65%